

4. 個人の研究業績

凡 例

氏 名

- (1 公刊図書等)
- (2 報告)
- (3 論文)
- (4 解説、翻訳等)
- (5 学会発表)
- (6 講演会、研究会発表等)
- (7 所属学会、委員等)
- (8 教育等)

安倍 雅史 ABE Masashi (文化遺産国際協力センター)

- (1 公刊図書) 西藤清秀、安倍雅史、間舎裕生(編)『世界遺産パルミラ破壊の現場から シリア紛争と文化遺産』雄山閣 17.11
- (1 公刊図書) シリア紛争下における文化遺産の被災状況 『世界遺産パルミラ破壊の現場から シリア紛争と文化遺産』雄山閣 pp.127-136 17.11
- (1 公刊図書) 安倍雅史(監修)『消滅遺産 もう見られない世界の偉大な建造物』日経ナショナルジオグラフィック社 18.2
- (1 公刊図書) 遺産を守り伝えるために『消滅遺産 もう見られない世界の偉大な建造物』日経ナショナルジオグラフィック社 pp.156-157 18.2
- (2 報告) 「西アジア考古学トップランナーズセミナー」の開催に関して『西アジア考古学』19 pp.75-77 18.3
- (2 報告) 日本西アジア考古学会設立20周年特別企画に関する報告(桑原久男、河合望、安倍雅史)『西アジア考古学』19 pp.79-82 18.3
- (3 論文) デイルムンの起源と專業化の発展 *Waseda RILAS Journal*, 5 pp.482-484 17.10
- (3 論文) シリア紛争と文化遺産 *Review of Asian and Pacific Studies*, 42 pp.1-12 18.3
- (3 論文) 古代デイルムン王国の起源を求めて(後藤健、西藤清秀、安倍雅史、上杉彰紀、原田怜、岡崎健治、渡部展也、堀岡晴美)『第25回西アジア発掘調査報告会報告集』 pp.72-76 18.3
- (4 エッセイ) バハレーンに栄えた古代文明デイルムンの考古学『文化遺産の世界』 <https://www.isan-no-sekai.jp/> 17.4
- (5 学会発表) 墓制から見たデイルムンにおける階層化 日本西アジア考古学会第22回大会 天理大学 17.7.2
- (5 学会発表) バハレーン、ワーディー・アッ=サイル考古学プロジェクト2017(安倍雅史、後藤健、西藤清秀、上杉彰紀、渡部展也、岡崎健治、堀岡晴美、原田怜、山口莉歩、清水麻里奈) 日本西アジア考古学会第22回大会 天理大学 17.7.2
- (5 学会発表) バハレーン、ワーディー・アッ=サイル考古学プロジェクト第3次調査の報告(安倍雅史、後藤健、西藤清秀、上杉彰紀、堀岡晴美、原田怜) 日本オリエント学会第59回大会 東京大学 17.10.29
- (5 学会発表) The Origins of Dilmun: Comparative Study of the Burial Traditions in Dilmun and Neighbouring Regions 6th International Congress of the Society of South Asian Archaeology Indian Museum, Kolkata 18.3.16-18
- (6 講演) 墓制から見た古代デイルムンの系譜と階層化 第240回アナトリア学勉強会 武蔵野プレイス 17.4.30
- (6 講演) 古代デイルムン王国の起源を求めてーバハレーン、ワーディー・アッ=サイル考古学プロジェクト

- 2017(後藤健、西藤清秀、安倍雅史、上杉彰紀、原田怜、岡崎健治、渡部展也、堀岡晴美) 第25回西アジア発掘調査報告会 池袋サンシャインシティ文化会館 18.3.24
- (6 発表) イラン文化遺産保護のための新規事業 文化遺産国際協力コンソーシアム第29回西アジア分科会 東京文化財研究所 17.6.5
- (6 発表) バハレーンにおける考古学調査と文化遺産保護 東京文化財研究所総合研究会 東京文化財研究所 18.3.6
- (7 所属学会) 日本オリエント学会、日本西アジア考古学会

飯島 満 IJIMA Mitsuru (無形文化遺産部)

- (1 公刊図書) 飯島満(翻刻・解題)『義太夫節浄瑠璃未翻刻作品集集成51 粟島譜嫁入雛形』玉川大学出版部 18.2
- (4 解説) 豊竹呂太夫という名跡 『国立劇場第199回文楽公演解説書』 pp.20-21 独立行政法人日本芸術文化振興会国立劇場 17.5
- (7 所属学会) 楽劇学会、歌舞伎学会、日本演劇学会、日本近世文学会
- (7 委員会等) 国際芸術交流支援事業協力者会議審査委員、国立劇場本館文楽公演専門委員

石井 美恵 ISHII Mie (客員研究員)

- (2 報告) 「Degradation of Textiles and its Cause」、「Conservation Treatment: Cleaning」、「Conservation-Restoration Case Studies 1」、「Conservation Treatment: Wet Cleaning」『ワークショップ「染織品の保存と修復」2017』 pp.22-24、25-26、28、29-32 18.3
- (6 司会) 日本における染織文化財の保存「染織品を中心とする文化財の保存にかかる共同研究」締結記念集会 佐賀大学本庄キャンパス 17.7.29
- (6 講義) 「Degradation of Textiles and its Cause」、「Conservation Treatment: Cleaning」、「Conservation-Restoration Case Studies 1」、「Conservation Treatment: Wet Cleaning」 Workshops on Conservation of Japanese Textile 国立台湾師範大学文物保存維護研究発展センター 17.8.15-16
- (6 講義) 「Outline of the Conservation of Textile」、「Basics of Textile」、「Organization Chart of Textile and Technique Models」、「Dyeing Color Triangle」、「Dyeing Sample for Matching」、「Reproducing Dye」 Workshop for the Conservation of Historic Textiles in the Republic of Armenia Scientific Research Center for the Historical and Cultural Heritage, Museum of Mother See of Holy Echmiadzin, Republic of Armenia 18.9.11-20
- (7 所属学会) IIC、ICOM、ICOM-CC、照明学会、文化財保存修復学会
- (8 教育) 佐賀大学芸術地域デザイン学部准教授

石田 真弥 ISHIDA Shinya (アソシエイトフェロー)

- (2 報告) 煉瓦造建造物の保存と修復に関する事例集 (石田真弥、北河大次郎) 『未来につながる人類の技⑩ 煉瓦造建造物の保存と修復』 pp.77-124 東京文化財研究所 17.8
- (3 論文) 東京形煉瓦を製造した工場の生産能力に関する考察 煉瓦建造物の保存・活用に関する研究-14 『2017年度日本建築学会大会 (中国) 学術講演梗概集』 pp.333-334 日本建築学会 17.7
- (3 論文) 東京形煉瓦の品質に関する一考察 煉瓦建造物の保存・活用に関する研究-15 (石田真弥) 2017年度 (第88回) 日本建築学会関東支部研究報告集II pp.643-646 日本建築学会関東支部 18.3
- (4 資料紹介) 日本における「西洋」の保存 フィールドとしての「西洋」を問うー建築史・都市史研究が拓く未来ー p.37 日本建築学会 17.9
- (5 学会発表) 東京形煉瓦を製造した工場の生産能力に関する考察 煉瓦建造物の保存・活用に関する研究-14 2017年度日本建築学会大会 (中国) 学術講演会 広島工業大学 17.8.31-9.3
- (5 学会発表) 東京形煉瓦の品質に関する一考察 煉瓦建造物の保存・活用に関する研究-15 2017年度日本建築学会関東支部研究発表会 日本大学理工学部 18.3.1-2
- (6 司会) 建築歴史・意匠「日本近代：近代和風 (1)」 2017年度日本建築学会大会 (中国) 学術講演会 広島工業大学 17.8.31-9.3
- (7 所属学会) 産業考古学会、日本建築学会
- (7 委員会等) 日本建築学会関東支部歴史意匠専門研究委員会委員

石村 智 ISHIMURA Tomo (無形文化遺産部)

- (1 公刊図書) 『よみがえる古代の港：古地形を復元する』吉川弘文館 247p 17.11
- (1 公刊図書) 「南洋群島の水中戦争遺跡：パラオの事例」 『水中文化遺産：海から蘇る歴史』 pp.15-35 勉誠出版 17.6
- (2 報告) Would inscription on UNESCO's List of Intangible Cultural Heritage contribute to the sustainability of intangible cultural heritage?: Cases of "Mibu no Hana Taue" and "Ojiya-chijimi, Echigo-jofu" *Proceedings of the International Symposium on Global Perspectives on Intangible Cultural Heritage: Local Communities, Researchers, States and UNESCO* pp.80-86 Center for Global Studies (CGC), Seijo University and International Research Centre for Intangible Cultural Heritage in the Asia-Pacific Region (IRCI) 17.11
- (3 論文) Status of UNESCO Conventions related to cultural heritage protection in Ocean People and Culture in Oceania 33 pp.73-86 18.3
- (4 編集) 『無形文化遺産映像記録作成研究会記録集』1

東京文化財研究所 1-70p 18.3

- (5 学会発表) オセアニアにおける文化遺産の保護：近年の動向 日本オセアニア学会第35回研究大会・総会 沖縄海洋博記念公園海洋文化館 18.3.22-23
- (6 講演) 水中文化遺産とはじめ NPO法人南の風 創生本部・文化講演会 南伊豆町役場 17.9.18
- (6 発表) Would inscription on UNESCO's List of Intangible Cultural Heritage contribute to the sustainability of intangible cultural heritage?: Cases of "Mibu no Hana Taue" and "Ojiya-chijimi, Echigo-jofu" International Symposium on Global Perspectives on Intangible Cultural Heritage: Local Communities, Researchers, States and UNESCO 成城大学 17.7.7-9
- (6 講演) 地域文化のシンボルとしての文化財 シンポジウム「地域資源としての歴史・文化」 標津町生涯学習センターあすばるホール 17.9.10
- (6 発表) Intangible cultural heritage and the protection system related to religion in Japan Cultural Heritage and Religion in East Asia Academia Sinica, Taipei 18.1.8-9
- (6 司会) 趣旨説明・総合討論 (石村智・菊地芳朗) 考古学研究会第63回総会・研究集会「災害と考古学：持続と断絶」 岡山大学 17.4.15-16
- (6 司会) 趣旨説明・ディスカッション 第1回無形文化遺産映像記録作成研究会 東京文化財研究所 18.2.19
- (6 講義) 臨地研修：無形文化遺産の記録法 公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所「文化遺産の保護に資する研修2017：博物館等における文化財の記録と保存活用」 東京文化財研究所 17.10.30
- (6 発表) 大洋州島しょ国の文化遺産の現状：その脆弱性と可能性 第21回文化遺産国際協力コンソーシアム研究会「危機に瀕する楽園の遺産」 上智大学 17.7.24
- (6 講演) ブリコラージュとしての技術：長良川鵜飼舟製作の記録を通じて 多聞会アートと考古学シリーズII「無のかたち：Shape of the Shapeless」 建仁寺両足院 18.2.17
- (7 所属学会) 考古学研究会、史学研究会、東南アジア考古学会、日本イコモス国内委員会、日本オセアニア学会、日本考古学協会、日本動物考古学会
- (7 委員会等) 日本オセアニア学会評議員

犬塚 将英 INUZUKA Masahide (保存科学研究センター)

- (2 報告) 飛鳥寺本尊 銅造釈迦如来坐像 (重要文化財) 調査報告 (藤岡穰、犬塚将英、早川泰弘、皿井舞、三田寛之、八坂寿史、関丙賛、朴鶴珠) 奈良国立博物館研究紀要『鹿園雑集』19 pp.1-39 奈良国立博物館 17.7
- (2 報告) 國學院大學図書館所蔵那智参詣曼荼羅卷子本

のX線透過撮影による調査 『國學院大學図書館所蔵那智参詣曼荼羅卷子本光学的調査報告書』 國學院大學文学部歴史地理学教室 p.(13)(横書き) 18.2

(2 報告) 虎塚古墳石室の扉石表面に形成したバイオフィルムの微生物群集構造解析とその制御 (佐藤嘉則、木川りか、犬塚将英、森井順之、矢島國雄) 『保存科学』57 pp.67-76 18.3

(2 報告) ジェランガムゲル処置による紙資料への影響 (貴田啓子、堀まなみ、大場詩野子、古田嶋智子、池田和彦、犬塚将英、早川典子) 『保存科学』57 pp.123-132 18.3

(5 学会発表) 可搬型X線回折分析装置による煉瓦造文化遺産の塩類析出に関する調査 (犬塚将英、佐々木淑美) 日本文化財科学会第34回大会 東北芸術工科大学 17.6.10-11

(5 学会発表) INAXライブミュージアム「窯のある資料館」における保存環境と塩類析出に関する調査 (佐々木淑美、犬塚将英) 日本文化財科学会第34回大会 東北芸術工科大学 17.6.11

(5 学会発表) 関東周辺地域における縄文時代晩期の黒曜石製石器の原産地と技術形態学的検討との比較 (菅頭明日香、建石徹、大工原豊、新免歳靖、濱田翠、三浦麻衣子、犬塚将英、二宮修治) 日本文化財科学会第34回大会 東北芸術工科大学 17.6.10-11

(5 学会発表) テラヘルツ波イメージング技術による高松塚古墳壁画のしっくい調査 (犬塚将英、高妻洋成、杉岡奈穂子、福永香、建石徹) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.2

(5 学会発表) ジェランガムゲル処置した紙の残留物に関する調査 (貴田啓子、堀まなみ、大場詩野子、古田嶋智子、池田和彦、犬塚将英、早川典子) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.2

(5 学会発表) Identification of epiphytic cyanobacteria on surfaces of the stone coffins at Sekijinsan Tumulus (Nanami Konuma, Yoshinori Sato, Masahide Inuzuka, Masayuki Morii, Nobuaki Kuchitsu, Tomoyasu Nishizawa) 環境微生物系学会合同大会2017 東北大学 17.8.29-31

(5 学会発表) 湿度制御した温風処理による漆仕上げ材の表面ひずみの測定—塗装後約40年経過した漆仕上げ材のひずみの実測値と推定値の比較— (竹口彩、藤原裕子、藤井義久、木川りか、佐藤嘉則、犬塚将英、古田嶋智子) 第68回日本木材学会大会(京都大会) 京都府立大学 18.3.14

(7 所属学会) IIC、日本建築学会、日本物理学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等)「法隆寺金堂壁画保存活用委員会」壁画ワーキンググループ(材料調査班) 専門委員、ひたちなか市史跡保存対策委員、文化財の保存と公開における熱湿気環境WG委員

今石みぎわ IMAISHI Migiwa (無形文化遺産部)

(1 共著) 生きた文化財を継承する—無形文化遺産と被災・復興 (高倉浩樹・山口睦 編)『震災後の地域文化と被災者の民俗誌—フィールド災害人文学の構築』 pp.38-52 新泉社 18.1

(1 共著) (IMAISHI Migiwa, KITAHARA Jirota) *Hana to Inau (flowers and Inau)-Ainu Culture in the World* Hokkaido University Center for Ainu & Indigenous Studies 18.3

(2 報告) ニソの杜の樹林文化『「大島半島のニソの杜の習俗」調査報告書』 pp.130-133 おおい町教育委員会 18.3

(2 報告) 海の道とイナウ 『まほら』94 pp.38-39 旅の文化研究所 18.1

(2 報告) 本州の社寺に奉納されたアイヌの祭具・イナウをめぐって 『石川の歴史遺産セミナー講演録第27～28回』 pp.14-25 石川県立歴史博物館 18.3

(2 報告) 無形文化遺産とその制度 『第12回無形民俗文化財研究協議会報告書』 pp.1-13 東京文化財研究所 18.3

(3 論文) タモノキとニソの杜—大島半島のタブノキの民俗『「大島半島のニソの杜の習俗」調査報告書 資料編』 pp.55-71 おおい町教育委員会 18.3

(4 解説) 願いを込めた削りかけ 『ふれあい』2018年2月号 pp.10-11 全国農協観光協会 18.2

(4 編集)『箕一箕サミット2017の記録』 55p 東京文化財研究所 18.3

(4 編集)『無形文化遺産への道—ユネスコ無形文化遺産と地域の遺産 第12回無形民俗文化財研究協議会報告書』 125p 東京文化財研究所 18.3

(6 講演) 本州の社寺に奉納されたアイヌの祭具・イナウをめぐって 第27回石川の歴史遺産セミナー 北前船と蝦夷地 石川県立歴史博物館 17.5.20

(6 講演) 削りかけ文化・日本と世界 グリーンウッドワーク特別講座 岐阜県森林文化アカデミー 17.7.7

(6 講演) 海の道によって運ばれたアイヌ文化—若宮八幡神社の奉納イナウをめぐって— 資料が語る北前船主の歴史 石川県輪島市黒島公民館 17.10.21

(6 発表) ユネスコ無形文化遺産とその制度 第12回無形民俗文化財研究協議会 東京文化財研究所 17.12.18

(6 講演) 日本伝統のグリーンウッドワーク 削りかけを知る ろうきんの森の学校・岐阜地区 森工塾 美濃市番屋2号館 17.12.23

(6 講演) イナウ・削りかけ祭具の分布状況調査からシシリムカ文化大学第五回講座 イナウから探る～人・文化・信仰の交流～ 平取町二風谷 沙流歴史館 18.1.21

(6 講演) 鶺鴒のわざを後世へ伝える—民俗技術としての長良川鶺鴒 第10回市民講座 長良川鶺鴒ミュージアム 18.2.17

(6 講演) 日本列島の削りかけ習俗とその広がり トカラ塾 武蔵野市御殿山コミュニティセンター 18.3.31
(6 司会) 箕のこれから 箕サミットー編み組み細工を語る 東京文化財研究所 17.11.13
(6 パネリスト) 宮本常一の現在地(赤坂憲雄、須藤護、今石みぎわ) 宮本常一誕生110周年シンポジウム 東和総合センター大ホール 17.8.1
(7 所属学会) 東北民俗の会、日本植生史学会、日本民具学会、日本民俗学会
(7 委員会等)「大島半島のニソの杜の習俗」調査員、岐阜市・関市長良川鵜飼総合調査専門委員会、文化庁文化財部調査員

内田 優花 UCHIDA Yuka (アソシエイトフェロー)

(2 報告) 津波被災紙資料洗浄水の分析ー塩化物イオン濃度と細菌数ー(内田優花、佐野千絵、赤沼英男) 『保存科学』57 pp.169-179 18.3
(4 解説) 津波被災紙資料の状態把握を目的とした簡易試験法(内田優花、佐野千絵) 『安定化処理ー大津波被災文化財保存修復技術連携プロジェクト 2018増補版』 pp.77-80 津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト実行委員会 18.3
(5 学会発表) 津波被災紙資料から発生する臭気についてー安定化作業中の処理水の分析ー(内田優花、佐野千絵、赤沼英男) 日本文化財科学会第34回大会 東北芸術工科大学 17.6.10-11
(5 学会発表) 紙に付着した粘着テープの劣化ーアクリル樹脂系粘着テープ除去方法の検討ー(内田優花、早川典子) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.2
(7 所属学会) 日本文化財科学会、文化財保存修復学会

元 喜載 WON Heejae (アソシエイトフェロー)

(4 編集)『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と修復」2017』 91p 東京文化財研究所 18.3
(4 編集)『国際研修「ラテンアメリカにおける紙の保存と修復」評価2017』 70p 東京文化財研究所 18.3
(4 校閲) Advanced – Restoration of a Japanese Folding Screen-『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と修復」 2017』 pp.48-90 東京文化財研究所 18.3
(4 校閲) アンケート結果の概要 『国際研修「ラテンアメリカにおける紙の保存と修復」評価2017』 pp.27-34 東京文化財研究所 18.3
(7 所属学会) 文化財保存修復学会

宇高 健太郎 UDAKA Kentaro (日本学術振興会特別研究員)

(1 共著) *Basic Knowledge about Animal Glue* (宇高健太郎、早川典子、北田克己、協力: 森田恒之、荒井経、稲葉満政、半田昌規、齋藤典彦、翻訳: 松原美智子) pp.1-4 膠文化研究会 18.1

(5 学会発表) 膠の性状と装潢における適性の関連 (宇高健太郎、早川典子、半田昌規、岡泰央、藤井佑果、小笠原具子、亀井亮、半田幾子、宇和川史彦、柏谷明美) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.2

(5 学会発表) 膠を用いた模擬劣化彩色体の調製方法 (宇高健太郎、早川典子、柏谷明美、半田昌規、岡泰央、小笠原具子、亀井亮子、半田幾子、宇和川史彦、藤井佑果) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.2

(6 講演) Basic Knowledge about Animal Glue -Categories and Production Methods- Making Animal Glue for Painting and Conservation: Traditional Production Methods and Modern Applications in Japan Freer Gallery of Art and Arthur M. Sackler Gallery, Smithsonian Institution 18.2.14

(6 講演) 修復用膠の基礎科学 平成29年度宮内庁正倉院事務所講習会 宮内庁正倉院事務所 17.9.21

(6 講演) 中国及び欧州における膠の現状 膠文化研究会第10回公開研究会 東京藝術大学 17.10.29

(7 所属学会) 文化財保存修復学会

(7 委員会等) 膠文化研究会運営委員会

(8 教育) 東京藝術大学大学院文化財保存学専攻保存修復彫刻非常勤講師、東京藝術大学大学院文化財保存学専攻保存修復日本画非常勤講師

江村 知子 EMURA Tomoko (文化財情報資料部)

(2 報告) 研究会「キャスリーン・サロモン氏(ゲッティ研究所副所長) 講演会ー日本美術資料の国際情報発信に向けて」開催報告 『アート・ドキュメンテーション通信』116 pp.9-11 18.1

(4 記事)「物故者」ウィラード・G・クラーク 『日本美術年鑑』平成28年版 pp.559-560 東京文化財研究所 18.3

(4 編集) (江村知子、橘川英規、山梨絵美子) 『平成29年度 文化庁委託 著名外国人招へいによる日本美術の発信をテーマとした調査研究事業』報告書 62p 東京文化財研究所 18.2

(4 翻訳) キャスリーン・サロモン「視野の拡大に向けて: ゲッティ研究所と美術研究情報の国際的発信」『平成29年度 文化庁委託 著名外国人招へいによる日本美術の発信をテーマとした調査研究事業』報告書 pp.21-40 東京文化財研究所 18.2

(6 講演) 海を渡った日本絵画ーライブツィヒ民族学博物館所蔵「四条河原遊楽図屏風」の紹介をかねて 第51回オープンレクチャー 東京文化財研究所 17.11.2

(6 講演) 描かれた女性と着物ー近世風俗画の視点から 大川美術館 18.1.20

(7 所属学会) アート・ドキュメンテーション学会、美術史学会

大河原 典子 OKAWARA Noriko (客員研究員)

- (2 報告) Materials and technique –Painting on silk–、Painting on silk 『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と修復」2017』 pp.10-12、13 18.3
 (6 講義)「Materials and Techniques –Painting on silk–」、「Painting on Silk」、Workshops on the Conservation of Japanese Art Objects on Paper and Silk ベルリン国立博物館アジア美術館 17.7.5
 (7 所属学会) 文化財保存修復学会
 (8 教育) 鎌倉女子大学児童学部准教授

大場 詩野子 OBA Shinoko (客員研究員)

- (5 学会発表) ジェランガムゲル処置した紙の残留物に関する調査(貴田啓子、堀まなみ、大場詩野子、古田嶋智子、池田和彦、犬塚将英、早川典子) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.2
 (7 所属学会) 筑波大学美術史学会、美術史学会、文化財保存修復学会、明治美術学会

岡田 健 OKADA Ken (客員研究員)

- (2 報告) 平成28年熊本地震被災文化財救援活動報告からみる直下型地震後の文化財救援(森井順之、内藤百合子、萬納恵介、岡田健) 『保存科学』57 pp.181-189 18.3
 (3 論文) 石窟壁画研究備忘録—失われた壁画の記憶『再獲秋実 第二回曲江壁画論壇論文集』(西安曲江芸術博物館、周天游主編) pp.182-189 17.5
 (6 発表)「壁画模写」という作業の意味—経年変化をした古代壁画から「模写」という作業は何を学び取るか?(岡田健、程博) 第3回曲江壁画論壇 曲江芸術博物館(中国・陝西省) 17.10.27
 (6 講演) 体験を活かして～自然災害から文化財を守る3つのポイント 平成29年度愛媛県文化財行政担当者会議 愛媛県庁 17.4.29
 (6 講演) 防災の視点から考える文化遺産保護研究—その課題と可能性—「九州における文化遺産保護研究の拠点形成のための基盤整備事業」研究会 別府大学 17.6.4
 (6 講演) 自然災害発生による文化財被害に対応するための地域内連携体制の確立について—博物館ネットワークが機能する迅速な情報収集と共有化の観点から— 東海地区博物館連絡協議会 静岡県立美術館 17.7.26
 (6 講義) “文化遺産”の記憶と真実(文化遺産研究の意義と課題)—日本京都東寺国宝毘沙門天像を例として— 中央美術学院人文学院(中国・北京) 17.10.26
 (6 講習会) 文化財防災の考え方と救出保全活動のための備え 特定非営利活動法人文化財保存支援機構事務局「文化財保存修復を目指す人のための実践コース」 東京藝術大学 17.10.1
 (6 司会) パネルディスカッション パレアアクシア企

- 画展関連シンポジウム「大規模災害時における博物館の役割」 くまもと県民交流館パレア 17.7.5
 (6 パネリスト) パネルディスカッション 国際シンポジウム「日本と世界が共にめざす文化遺産防災」 立命館大学 17.9.16
 (7 所属学会) 東アジア文化遺産保存学会、美術史学会、文化財保存修復学会

小田 桃子 ODA Momoko (アソシエイトフェロー)

- (2 報告)「Summary of the results of the questionnaire (Basic workshop)」、「Summary of the results of the questionnaire (Advanced workshop)」 『ワークショップ「染織品の保存と修復」2017』 pp.14-15、42-43 東京文化財研究所 18.3
 (4 編集) 『ワークショップ「染織品の保存と修復」2017』 45p 東京文化財研究所 18.3
 (4 翻訳) 『ワークショップ「染織品の保存と修復」2017』 pp.2-12、18-40 東京文化財研究所 18.3
 (4 校閲) 『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と修復」2017』 91p 東京文化財研究所 18.3
 (7 所属学会) 文化財保存修復学会

小野 真由美 ONO Mayumi (文化財情報資料部)

- (3 論文) 狩野探幽と永井信斎尚政—御用絵師と大名茶人の交友— 『MUSEUM』672 pp.57-67 18.2
 (4 記事)「物故者」小川知二 『日本美術年鑑』平成28年版 pp.530-531 東京文化財研究所 18.3
 (6 講演) 描かれた枇杷図—狩野探幽と江戸の再生 第51回オープンレクチャー 東京文化財研究所 17.11.3
 (6 講義) 草花写生図から読み解く江戸の美意識 アストライアの会(日本セカンドライフ協会) 豊島区生活産業プラザ 18.2.16
 (7 所属学会) 美術史学会

小山田 智寛 OYAMADA Tomohiro (文化財情報資料部)

- (2 報告) WordPressを利用した動的ウェブサイトの構築と効果—「物故者記事」「美術界年史(彙報)」を事例として— 『美術研究』424 pp.21-28 18.3
 (6 講習会) サーバーが直面している脅威 東文研はどのように攻撃されているか 情報システム部会平成29年度第1回研修会 東京文化財研究所 17.9.21
 (6 講習会) メールゲートウェイの統合について、Windows7のサポート終了について 情報システム部会平成29年度第2回研修会 東京文化財研究所 18.2.21
 (7 所属学会) デジタルアーカイブ学会、美学会

片山 まび KATAYAMA Mabi (客員研究員)

- (7 所属学会) 美術史学会、東洋陶磁学会、韓国美術史学会、韓国中世考古学会
 (8 教育) 東京外国語大学非常勤講師、信州大学非常勤

講師

加藤 雅人 KATO Masato (文化遺産国際協力センター)

(2 報告)「Materials and technique-Paper-」,「Conservation of cultural properties on paper and silk in Japan」『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と修復」2017』 pp.14-17、38-41 東京文化財研究所 18.3

(2 報告) General Information for Experiment 『ワークショップ「染織品の保存と修復」2017』 p.27 東京文化財研究所 18.3

(2 報告) Results of the Questionnaire Survey アンケート結果概要 (後藤里架、五木田まきは、加藤雅人、中山俊介)『ワークショップ「漆工品の保存と修復」評価2017』 pp.90-96、197-202 東京文化財研究所 18.3

(2 報告) 研修の経緯 『国際研修「ラテンアメリカにおける紙の保存と修復」評価2017』 pp.2-7 東京文化財研究所 18.3

(4 編集)『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と修復」2017』 91p 東京文化財研究所 18.3

(4 編集)『国際研修「ラテンアメリカにおける紙の保存と修復」評価2017』 70p 東京文化財研究所 18.3

(4 編集)『ワークショップ「染織品の保存と修復」2017』 45p 東京文化財研究所 18.3

(6 発表) Results of the Questionnaire (後藤里架、五木田まきは、加藤雅人、中山俊介) 評価セミナー2017:ワークショップ「漆工芸品の保存と修復」 東京文化財研究所 17.11.9

(6 発表) 紙文化財の保存と修復 第63回 Paper Science Forum 紙の博物館 18.2.28

(6 講演) 近現代の紙の多様性 平成29年度一般社団法人国宝修理装演師連盟第23回定期研修会 京都府民総合交流プラザ京都テルサ 17.11.20

(6 講義) Materials and technique-Paper- Workshops on the Conservation of Japanese Art Objects on Paper and Silk ベルリン国立博物館アジア美術館 17.7.6

(6 講義) Conservation of cultural properties on paper and silk in Japan Workshops on the Conservation of Japanese Art Objects on Paper and Silk ベルリン国立博物館アジア美術館 17.7.7

(6 講義) General Information for Experiment Workshops on Conservation of Japanese Textile 国立台湾師範大学文物保存維護研究発展センター 17.8.15

(6 講義) Paper conservation in Japan International Course on Conservation of Japanese Paper 東京文化財研究所 17.8.28

(6 講義) Paper basics International Course on Conservation of Japanese Paper 東京文化財研究所 17.8.30

(6 講義) 再考、紙の保存と修復 ～多様な近現代紙を中心に～ 日本の近現代紙資料勉強会 ミュージウム知覧フォーラム 18.3.7

(7 所属学会) 日本文化財科学会、日本木材学会、文化

財保存修復学会

(7 委員会等) 保存修復学会学会誌編集委員

(8 教育) 東洋美術学校保存修復科非常勤講師

亀井 伸雄 KAMEI Nobuo (所長)

(3 論文) 昭和12年の松江城実測図について 『松江城天守実測図一城戸久氏調査図面』松江城関係資料集11 pp.1-8 松江市 18.3

(4 記事) 村上さん逝く 『文建協通信』128 pp.4-6 文化財建造物保存技術協会 17.4

(4 記事) 物故者 (大河直躬) 『日本美術年鑑』平成28年版 pp.550-551 東京文化財研究所 18.3

(4 記事) 物故者 (伊藤延男) 『日本美術年鑑』平成28年版 pp.557-558 東京文化財研究所 18.3

(6 講演) 重要文化財に指定された旧和歌山県会議事堂—その歴史的価値と魅力— 重要文化財指定記念講演会 旧和歌山県会議事堂 17.9.11

(6 講演) Survey and Conservation of Residential Houses in Japan Workshop on Conservation of Traditional House in Bhutan Department of Culture, Thimphu, Bhutan 18.3.13

(7 所属学会) 建築史学会、土木学会、日本建築学会、文化財建造物保存修理研究会

(7 委員会等) 文化審議会委員

川嶋 陶子 KAWASHIMA Toko (アソシエイトフェロー)

(4 編集) (石澤良昭、青木繁夫、關雄二、上野邦一、岡田保良、前田耕作ほか)『文化遺産国際協力コンソーシアム10周年記念誌—コンソーシアム10年のあゆみと文化遺産からつながる未来—』114p 文化遺産国際協力コンソーシアム 18.3

川野邊 渉 KAWANOBE Wataru (特任研究員)

(3 論文) 高松塚・キトラ古墳壁画上の微生物汚れの除去—酵素の選抜とその諸性質— (佐藤嘉則、木川りか、貴田啓子、川野邊渉、早川典子) 『保存科学』57 pp.11-22 18.3

(5 学会発表) キトラ古墳壁画の修復 (早川典子、川野邊渉、辻本与志一、山本記子、亀井亮子、宇田川滋正、建石徹) 文化財保存修復学会第38回大会 金沢歌劇座 17.7.1

(5 学会発表) ポリビニルアルコール分解酵素の彩色・絵画修復への応用 (早川典子、酒井清文、川野邊渉、山中勇人) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.2

(7 所属学会) 日本文化財科学会、文化財保存修復学会 (7 委員会等) 国宝白杵磨崖仏修理委員会委員長、史跡備前陶器窯跡整備委員会委員、日本航空協会評議員、「法隆寺金堂壁画保存活用委員会」壁画ワーキンググループ (材料調査班) 専門委員、文化審議会無形文化遺産部会作業部会構成員

間舎 裕生 KANSHA Hiroo (アソシエイトフェロー)

- (1 共著) 西藤清秀、安倍雅史、間舎裕生(編)『世界遺産パルミラ破壊の現場から シリア紛争と文化遺産』雄山閣 202p 17.11
- (1 公刊図書) 世界史の中のシリア 『世界遺産パルミラ破壊の現場から シリア紛争と文化遺産』 pp.79-90 雄山閣 17.11
- (3 論文) 二〇一六年度ベイトン遺跡 (パレスチナ自治区)における考古学的発掘調査 (杉本智俊、菊池実、稲野裕介、間舎裕生) 『史学』87 pp.165-196 17.7
- (6 講義) For the Safe Workshop Workshop for the Conservation of Historic Textiles in the Republic of Armenia Scientific Research Center for the Historical and Cultural Heritage, Republic of Armenia 17.9.11
- (7 所属学会) 日本オリエント学会、日本建築学会、日本西アジア考古学会、三田史学会

菊池 理予 KIKUCHI Riyo (無形文化遺産部)

- (2 報告) (菊池理予、橋本かおる、岡田宣世、田中淑江、後藤純子、門脇幸恵) 平成26~29年度科学研究費挑戦的萌芽研究『実演用能装束の保存継承に関する研究—能楽の包括的継承の一指針として—』 本編73p・資料編100p 17.5
- (3 論文) 「일본 마麻의 현황 문화재보호법을 통해 본 마麻의 보호」日本における麻—無形の文化遺産保護という視点から— 『한국과 일본의 인류무형유산 모시짜기 韓国と日本の人類無形遺産 カラムシ織り』 pp.160-167 (ハングル)、pp.168-175 (日本語) 韓国無形遺産院 17.8
- (3 論文) 友禅染と青花紙の関わりに関する一試論 『無形文化遺産研究報告』12 pp.23-39 東京文化財研究所無形文化遺産部 18.3
- (5 学会発表) 実演用能装束の保存継承に関する研究—能楽の包括的継承の一指針として— (菊池理予、橋本かおる、岡田宣世、田中淑江・後藤純子、長谷川紗織、田代斐音、門脇幸恵、宝生和英、北島恭代) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.2
- (6 発表) 東京文化財研究所における染織技術の記録 日本における染織文化財の保存 佐賀大学本庄キャンパス 17.7.29
- (6 講義) 「Systems for Protection of Cultural Properties in Japan」, 「Thread Production in Japan」, 「Structure of Kimono」, 「Styles of Kimono」 Workshops on Conservation of Japanese Textile 国立台湾師範大学文物保存維護研究発展センター 17.8.9-11
- (6 講義) Protection of Craft Techniques: Present Condition and Transitions International Course on Conservation of Japanese Paper 東京文化財研究所 16.9.11
- (6 司会) 絹と織 (宝生和英、志村明、菊池理予) 宝生会「能+1」 宝生能楽堂 17.4.9
- (7 所属学会) 国際服飾学会、美術史学会、服飾文化学会、文化財保存修復学会

貴田 啓子 KIDA Keiko (客員研究員)

- (2 報告) ジェランガムゲル処置による紙資料への影響 (貴田啓子、堀まなみ、大場詩野子、古田嶋智子、池田和彦、犬塚将英、早川典子) 『保存科学』57 pp.123-132 18.3
- (5 学会発表) 紙の緑青焼けに及ぼす銅成分と膠について (貴田啓子、柏谷明美、稲葉政満、早川典子) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.2
- (5 学会発表) ジェランガムゲル処置した紙の残留物に関する調査 (貴田啓子、堀まなみ、大場詩野子、古田嶋智子、池田和彦、犬塚将英、早川典子) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.2
- (5 学会発表) 和紙の緑青焼けに及ぼすドウサの効果 (貴田啓子、柏谷明美、稲葉政満、早川典子) マテリアルライフ学会 第28回研究発表会 東京都立産業技術研究センター 17.7.13-14
- (5 学会発表) Effect of copper ions derived from Malachite pigment on deterioration of Japanese paper Substrate (Keiko KIDA, Akemi KASHIWAYA, Masamitsu INABA, Noriko HAYAKAWA) The 6th International Symposium of the Society for Conservation of Cultural Heritage in East Asia, 2017 復旦大学 17.8.23-27
- (5 学会発表) 雁皮紙の酸化劣化に及ぼす煮熟剤の影響 (岩田直美、貴田啓子、関正純、稲葉政満) マテリアルライフ学会第22回春季研究発表会 関東学院大学 18.2.23
- (7 所属学会) セルロース学会、文化財保存修復学会、マテリアルライフ学会
- (8 教育) 帝京大学宇都宮キャンパス非常勤講師、東京藝術大学美術研究科教育研究助手

北河 大次郎 KITAGAWA Daijirō (保存科学研究センター)

- (2 報告) 研究の経緯とねらい 『煉瓦造建造物の保存と修復』 pp.6-9 東京文化財研究所 17.8
- (2 報告) 煉瓦造建造物の保存と修復に関する事例集 (石田真弥、北河大次郎) 『煉瓦造建造物の保存と修復』 pp.77-113 東京文化財研究所 17.8
- (2 報告) About this publication *Principles for Conservation and Restoration of Modern Cultural Heritage Properties* pp.3-4 東京文化財研究所 18.3
- (3 論文) 土木史研究の歴史的展開に関する研究 『土木史研究』37 pp.171-174 17.5
- (3 論文) 平成28年熊本地震による歴史的土木構造物の被災状況に関する調査報告 (本田泰寛、阿部貴弘、北河大次郎) 『土木史研究』37 pp.151-158 17.5
- (4 監修) 『国際基督教大学所蔵ジェットエンジンに関する調査報告書』 48p 国際基督教大学アジア文化研究所 18.3
- (4 記事) 東京の骨格は江戸のインフラストラクチャー (陣内秀信、皆川典久、北河大次郎) 『東京人』385 pp.12-35 都市出版株式会社 17.7

- (5 学会発表) 土木史研究の歴史的展開に関する研究
第37回土木史研究発表会 東京工業大学 17.6.25
- (6 講演) わが国防災遺産の系譜と立山砂防 世界遺産登録推進シンポジウム2017立山砂防国際シンポジウム 砂防会館 17.10.1
- (6 講演) シビルの原点とその系譜 シビルNPO連携プラットフォーム講演会 土木学会 17.10.3
- (6 講演) これからの近代化遺産を考える 近代化遺産の保存と活用: 地方都市のまちづくりを考える 足利工業大学 17.10.28
- (6 講演) インフラ・土木遺産の観光資源としての魅力と可能性 島嶼地域の観光とインフラ 那覇市ぶんかテンプス館 17.11.22
- (6 講演) 20世紀遺産20選と富山の遺産 立山黒部を愛する会特別講演会 ホテルアクア黒部 18.2.10
- (6 講演) 駒沢給水塔の文化財的な価値について 第3回有形登録文化財連続セミナー 駒沢給水塔の将来を考える 弦巻区民センター 18.2.17
- (7 所属学会) ICOMOS、土木学会
- (7 委員会等) 岩国市錦帯橋報告書編纂作業部会委員、JR西日本鉄道記念物評価選定委員、土木学会図書館委員会委員、佐渡市建造物保存活用に関する専門家会議委員、全国近代化遺産活用連絡協議会協力者会議委員、日本航空協会航空遺産継承基金専門委員、日仏工業技術会常務理事、萩市萩反射炉整備委員会委員、文化庁近現代建造物の保存と活用の在り方に関する協力者会議委員、文化庁近代遺跡の調査等に関する検討会委員、文化庁調査員、横須賀市国指定史跡東京湾要塞跡整備委員会委員、横浜市歴史的風致維持向上協議会委員
- (8 教育) 東京大学工学部社会基盤学専攻非常勤講師

橘川 英規 KIKKAWA Hideki (文化財情報資料部)

- (2 報告) (江村知子、橘川英規、山梨絵美子) 『平成29年度 文化庁委託 著名外国人招へいによる日本美術の発信をテーマとした調査研究事業報告書』 62p 東京文化財研究所 18.2
- (2 報告) [報告] 電動集密書架の定期的散開による環境制御効果の検討 (佐野千絵、橘川英規) 『保存科学』 57 pp.145-158 18.3
- (3 論文) 山下菊二アーカイブズの収受と、そこからみる美術作家アーカイブズの共有化における課題 『美術フォーラム21』35 pp.114-118 17.5
- (4 編集) 藤島武二文献目録 『藤島武二展 生誕150年記念』 pp.162-171 東京新聞 17.7
- (4 編集) 狩野芳崖と四天王文献目録 『狩野芳崖と四天王: 近代日本画、もうひとつの水脈』 pp.224-233 求龍堂 17.9
- (4 編集) Bibliography of Design and Society in Modern in Japan (TSUJI Yasutake, KIKKAWA Hideki) *Review of Japanese Culture and Society*, 28 pp.40-50 Center for

Inter-Cultural Studies and Education, Josai University 17.10

- (4 記事) 「物故者」三上晴子、金子国義、オチオサム、梶山俊夫 『日本美術年鑑』平成28年版 pp.524-525、533-534、538、542-543 18.3
- (6 発表) 東京文化財研究所の出版物、データベースの紹介 (ブース出展) EAJRS (日本資料専門家欧州協会) 第28回年次大会「日本学支援のデジタル対策」オーストラリア大学 17.9.13-16
- (6 発表) 文化財アーカイブズ構築の取り組み—学術情報基盤を活用した研究資料の提供を中心に 東京文化財研究所平成29年度第3回総合研究会 東京文化財研究所 17.11.7
- (7 所属学会) アート・ドキュメンテーション学会

朽津 信明 KUCHITSU Nobuaki (保存科学研究センター)

- (2 報告) 科学研究費調査報告書『環境制御による古墳に繁茂する緑色生物の軽減法に関する研究成果報告書』 67p 18.3
- (3 論文) 多視点ステレオ技術に基づく磨崖和霊石地蔵の劣化状況評価 (朽津信明、森井順之、酒井修二、運天弘樹) 『保存科学』57 pp.1-10 18.3
- (3 論文) 保存科学から見た被災古墳の修復史 『保存科学』57 pp.77-90 18.3
- (4 解説) 「和歌山城と名古屋城」 『紀州古城館情報』 2017年9月号 pp.4-6 17.9
- (4 解説) 「名古屋城天守の木造再建について」 『紀州古城館情報』 2017年9月号 pp.6-8 17.9
- (5 学会発表) The degradation state of the Wareishi Rock Cliff Sculpture based on the multi-view stereo (Nobuaki Kuchitsu, Masayuki Morii, Shuji Sakai, Hiroki Unten) JpGU-AGU JOINT MEETING 2017 Makuhari Messe International Conference Hall 17.5.21
- (5 学会発表) 多視点ステレオ技術に基づく磨崖和霊石地蔵の劣化状況評価 (朽津信明、森井順之、酒井修二、運天弘樹) 日本文化財科学会第34回大会 東北芸術工科大学 17.6.10
- (5 学会発表) 断層露頭の保存に関する保存科学的考察 (朽津信明、森井順之) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.1
- (5 学会発表) 覆屋の形態による環境条件の違い—北関東の覆屋を事例に— (宋苑瑞、朽津信明、森井順之、佐多麻美) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.1
- (5 学会発表) 石人山古墳装飾石棺表面の微生物群集構造解析 (佐藤嘉則、西澤智康、小沼奈那美、犬塚将英、森井順之、木川りか、朽津信明) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.1
- (5 学会発表) 地質露頭の科学的保存と公開に関する研究 (朽津信明、森井順之) 平成29年度日本応用地質学会研究発表会 岡山理科大学 17.10.12-13

(5 学会発表) キリシタン石造物をどう遺すか シンポジウム『キリシタンは石で何を造ったか』(おおいた石造文化研究会) 白杵市中央公民館 17.11.18

(6 講義) 材料と技術 ―絵具― 文化財修理技術者講習会 文化庁 17.10.20

(7 所属学会) 日本応用地質学会、日本地形学連合、日本地質学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 市川市国指定史跡下総国分寺跡附北下瓦窯跡保存活用計画策定検討会委員、白杵磨崖仏保存修理査査委員、白杵市内キリシタン遺跡調査指導委員会委員、嘉島町史跡保存整備検討委員会委員、清戸迫横穴保存委員会委員、小豆島町「世界遺産化」運営委員会委員、大悲山石仏保存修理指導委員会委員、竹原古墳整備計画策定委員会委員、「通潤橋」保存活用検討委員会委員、古墳壁画の保存活用に関する検討会装飾古墳ワーキンググループ委員、南島原市文化財専門委員会委員、歴史遺産の地盤工学に関する研究委員

(8 教育) 東京藝術大学大学院連携教授、東京大学非常勤講師

久保田 裕道 KUBOTA Hiromichi (無形文化遺産部)

(1 共著) 無形文化遺産の防災という考え方―東日本大震災の教訓と無形文化遺産アーカイブスの試みから(高倉浩樹、山口睦、小谷竜介、今石みぎわ、久保田裕道、俵木悟、稲澤努、呉屋淳子、一柳智子、川島秀一、セバスチャン・ペンマレン・ボレー、福田雄、黒崎浩行、及川高、スーザン・ブーテレイ) 『震災後の地域文化と被災者の民俗誌―フィールド災害人文学の構築』 pp.53-68 新泉社 18.1

(1 共著) 無形文化遺産の災害復興と防災(滝澤克彦、東海英夫、荒木奏子、久保田裕道) 『共存学ブックレット2 復興・伝統文化・ネットワーク―東日本大震災から七年目の今―』 pp.65-83 國學院大學研究開発推進センター 18.2

(2 報告) 九州の神楽とユネスコ無形文化遺産 『九州の神楽シンポジウム2017講演録』 pp.2-5 18.2

(2 報告) 山北のお峯入りについて 『第38回日本山岳修験学会山北・丹沢学術大会資料集』 pp.22-24 17.10

(2 報告) 問題提起 『第12回無形民俗文化財研究協議会報告書』 pp.91-94 18.3

(4 編集) 『かりやど民俗誌』 東京文化財研究所 18.3

(4 連載) 早乙女の襷 『四季の味』 88 pp.72-75 ニューサイエンス社 17.4

(4 連載) 花を飾る意味 『四季の味』 89 pp.72-75 ニューサイエンス社 17.7

(4 連載) 箕のある話 『四季の味』 90 pp.72-75 ニューサイエンス社 17.10

(4 連載) ナマハゲの出刃包丁 『四季の味』 91 pp.72-75 ニューサイエンス社 18.1

(6 講演) 山北のお峯入りについて 日本山岳修験学会

山北町立生涯学習センター 17.10.7

(6 講演) 無形文化遺産の災害復興と防災 第4回全国史料ネット研究交流集会 ノートルダム清心女子大学 18.1.20

(6 講演) 無形文化遺産としての祭ばやし 文化財保護委員特別講義 武蔵野ふるさと歴史館 18.3.24

(6 講義) The Roll of Intangible Cultural Heritage on DRM 立命館大学ユネスコ・チェア「文化遺産と危機管理」国際研修 立命館大学 17.9.13

(6 コーディネーター・パネリスト) 花祭再考―五来重の神霊観念を越えて―(久保田裕道、矢嶋正幸、井上隆弘、星優也、山崎一司、本林靖久) 日本宗教学民俗学会2017年度大会大谷大学 17.6.10

(7 所属学会) 儀礼文化学会、静岡県民俗学会、日本宗教学民俗学会、日本民俗学会、民俗芸能学会

(7 委員会等) 神奈川県民俗芸能記録保存調査企画調整委員会委員、公益社団法人全日本郷土芸能協会理事、独立行政法人日本芸術文化振興会民俗芸能公演及び琉球芸能公演専門委員、一般財団法人日本青年館第66回全国民俗芸能大会企画委員、箱根町箱根湯立獅子舞調査委員、文化審議会無形文化遺産部会臨時委員、文化庁文化財部調査員、民俗芸能学会理事、武蔵野市文化財保護委員

倉島 玲央 KURASHIMA Reo (保存科学研究センター)

(2 報告) 現代技法で製作されたミャンマー漆器の材料調査(倉島玲央、山府木碧、早川典子) 『保存科学』57 pp.111-122 18.3

(5 学会発表) 1,3-デヒドロアダマンタン類のカチオン開環重合における開始反応機構(道添広大、倉島玲央、打田聖、後関頼太、石曾根隆) 第66回高分子討論会 愛媛大学 17.9.20-22

(7 所属学会) 高分子学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会

五木田 まきは GOKITA Makiha (アソシエイトフェロー)

(2 報告) Results of the Questionnaire Survey アンケート結果概要(後藤里架、五木田まきは、加藤雅人、中山俊介) 『ワークショップ「漆工品の保存と修復」評価2017』 pp.90-96、197-202 東京文化財研究所 18.3

(2 報告) アンケート結果の概要 『国際研修「ラテンアメリカにおける紙の保存と修復」評価 2017』 pp.27-34 東京文化財研究所 18.3

(4 編集) 『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と修復」2017』 91p 東京文化財研究所 18.3

(4 編集) 『ワークショップ「漆工品の保存と修復」評価2017』 280p 東京文化財研究所 18.3

(4 編集) 『国際研修「ラテンアメリカにおける紙の保存と修復」評価2017』 70p 東京文化財研究所 18.3

(4 翻訳) Advanced - Restoration of a Japanese Folding Screen-『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と

修復」2017』 pp.48-90 東京文化財研究所 18.3
(6 発表) Results of the Questionnaire (後藤里架、五木田まきは、加藤雅人、中山俊介) 評価セミナー2017: ワークショップ「漆工芸品の保存と修復」東京文化財研究所 17.11.9
(7 所属学会) 古代アメリカ学会、日本ラテンアメリカ学会、文化財保存修復学会、WAC (World Archaeological Congress)

古田嶋 智子 KOTAJIMA Tomoko (客員研究員)

(2 報告) 木質材料に用いる接着剤からの有機酸とアンモニアの放散 (古田嶋智子、呂俊民、佐野千絵、稲葉政満) 『保存科学』57 pp.159-168 18.3
(2 報告) ジェランガムゲル処置による紙資料への影響 (貴田啓子、堀まなみ、大場詩野子、古田嶋智子、池田和彦、犬塚将英、早川典子) 『保存科学』57 pp.123-132 18.3
(5 学会発表) 合板に用いる接着剤からの化学物質の放散 (古田嶋智子、呂俊民、佐野千絵、稲葉政満) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇場 17.7.1
(5 学会発表) 収蔵庫の空気環境の評価と清浄化について (呂俊民、古田嶋智子、石井恭子、吉田直人、佐野千絵) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇場 17.7.1
(5 学会発表) ジェランガムゲル処置した紙の残留物に関する調査 (貴田啓子、堀まなみ、大場詩野子、古田嶋智子、池田和彦、犬塚将英、早川典子) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇場 17.7.2
(5 学会発表) 合板からの酢酸放散挙動と博物館展示ケースで用いるための選定指標 (古田嶋智子、呂俊民、佐野千絵、稲葉政満) 2017年度日本建築学会大会(中国) 学術講演会 広島工業大学 17.9.1
(5 学会発表) 湿度制御した温風処理による漆仕上げ材の表面ひずみの測定 (第3報) 一塗装後約40年経過した漆仕上げ材のひずみの実測値と推定値の比較一 (竹口彩、藤原裕子、藤井義久、木川りか、佐藤嘉則、犬塚将英、古田嶋智子) 第68回日本木材学会大会(京都大会) 京都府立大学 18.3.14
(6 講演) 特別展時の展示ケース内に使用する材質について 全国美術館会議 保存研究部会 第49回会合 国立西洋美術館 17.11.16
(7 所属学会) ICOM-CC、室内環境学会、日本建築学会、文化財保存修復学会
(8 教育) 和光大学芸術学科非常勤講師

後藤 里架 GOTO Rika (アソシエイトフェロー)

(2 報告) Results of the Questionnaire Survey アンケート結果概要 (後藤里架、五木田まきは、加藤雅人、中山俊介) 『ワークショップ「漆工品の保存と修復」評価2017』 pp.90-96、197-202 東京文化財研究所 18.3
(4 編集) 『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と修復」2017』 91p 東京文化財研究所 18.3

(4 編集) 『ワークショップ「漆工品の保存と修復」評価2017』 280p 東京文化財研究所 18.3
(4 編集) 『ワークショップ「染織品の保存と修復」2017』 45p 東京文化財研究所 18.3
(4 翻訳) Basic - Japanese Paper and Silk Cultural Properties - 『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と修復」2017』 pp.2-45 東京文化財研究所 18.3
(4 翻訳) Workshops on Conservation and Restoration of Urushi Objects (Japanese Lacquerware) - Overview - 『ワークショップ「漆工品の保存と修復」評価2017』 pp.4-6 東京文化財研究所 18.3
(6 発表) Results of the Questionnaire (後藤里架、五木田まきは、加藤雅人、中山俊介) 評価セミナー2017: ワークショップ「漆工芸品の保存と修復」東京文化財研究所 17.11.9
(7 所属学会) 文化財保存修復学会

小林 公治 KOBAYASHI Koji (文化財情報資料部)

(1 共著) 輸出漆器としての駿河と会津の漆工芸 (小林公治、金子皓彦) 『西洋を魅了した「和モダン」の世界 明治・大正・昭和に生まれた輸出工芸品 金子皓彦コレクション』 三樹書房 pp.98-125 17.11
(2 報告) ヨーロッパに伝わる日本の輸出漆器—南蛮漆器の謎にせまる 『公開シンポジウム「輸出漆器をめぐる文理融合の可能性」発表要旨集』 pp.1-2 金沢大学・明治大学 18.2
(3 論文) アジアとの関係から考える朝鮮半島螺鈿史の検討課題 国際学術講演会『일본이 사랑한 조선미술 (日本が愛した朝鮮美術) 資料集』 pp.31-64 Lee&Won財団 17.9
(4 編集) 『公開研究会予稿集 増補版 南蛮漆器の多源性を探る』 41p 東京文化財研究所 17.6
(4 記事) 「物故者」八賀晋 『日本美術年鑑』平成28年版 pp.555-556 東京文化財研究所 18.3
(6 講演) アジアとの関係から考える朝鮮半島螺鈿史の検討課題 国際学術講演会『일본이 사랑한 조선미술 (日本が愛した朝鮮美術)』 ソウル、国立中央博物館 17.9.2
(6 講演) ヨーロッパに伝わる日本の輸出漆器—南蛮漆器の謎にせまる 浦添市美術館特別講演会『スウェーデン王国の漆器と文化』 浦添市美術館 18.2.3
(6 講演) ヨーロッパに伝わる日本の輸出漆器—南蛮漆器の謎にせまる 公開シンポジウム「輸出漆器をめぐる文理融合の可能性」 明治大学 18.2.10
(7 所属学会) 東南アジア考古学会、日本考古学協会

小林 達朗 KOBAYASHI Tatsuro (文化財情報資料部)

(4 記事) 「物故者」渡邊明義 『日本美術年鑑』平成28年版 p.536 18.3
(6 講演) 一乗寺の天台高僧像—十幅の魅力とメッセージ— 播磨学研究所2017年播磨学特別講座 イーグ

レひめじあいめっせホール 17.9.2
(7 所属学会) 九州藝術学会、美術史学会

小堀 信幸 KOBORI Nobuyuki (客員研究員)
(7 所属学会) 日本海史学会
(7 委員会等) 雲鷹丸保存委員会、慶長使節船ミュージアムの今後のあり方検討委員会、東京都江戸東京博物館収蔵委員会

小峰 幸夫 KOMINE Yukio (アソシエイトフェロー)
(5 学会発表) 歴史的木造建造物における新たな害虫モニタリング手法の実用性の検討(小峰幸夫、原田正彦、斎藤明子、佐藤嘉則、木川りか、藤井義久) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.1
(5 学会発表) 歴史的木造建造物におけるチビケカツオブシムシの発生について 都市有害生物管理学会第39回大会 慶応義塾大学三田キャンパス 18.3.17
(6 発表) Species and its Characteristics of Insects that Harm to Cultural Properties in Japan Iran-Japan On-site Workshop on the Conservation of Wooden Buildings and Wooden Objects Ali Qapu Palace (ICHHTO site-office) 17.4.17
(6 発表) Management System for Insect Damage in Japan (Outline of Insect Damage at Rinnou-ji Temple in Nikko) Iran-Japan On-site Workshop on the Conservation of Wooden Buildings and Wooden Objects Ali Qapu Palace (ICHHTO site-office) 17.4.19
(6 講義) 文化財害虫同定 IPM 研修 九州国立博物館 17.5.24
(6 講演) 歴史的木造建造物の害虫と調査方法について平成29年度九州国立博物館IPMセミナー 九州国立博物館 17.10.25
(6 講義) 害虫モニタリングの方法と解析 平成29年度 文化財防災ネットワーク事業研修会 東京文化財研究所 18.2.19
(7 所属学会) 都市有害生物管理学会、文化財保存修復学会

齋藤 達也 SAITO Tatsuya (客員研究員)
(6 発表) Ernest Chesneau, un défenseur de l'impressionnisme? Une nouvelle histoire de la critique d'art à la lumière des humanités numériques? フランス国立古文書学校 17.5.17-19
(6 発表) フランスにおける近代美術資料 美術館・図書館・アーカイブ・インターネットリソースの紹介と活用例東京文化財研究所 2017年度第6回文化財情報資料部研究会 東京文化財研究所 17.9.5
(7 所属学会) ジャポニスム学会、Association of Historians of Nineteenth-Century Art、日仏美術学会、美術史学会

酒井 清文 SAKAI Kiyofumi (客員研究員)

(5 学会発表) ポリビニルアルコール分解酵素の彩色・絵画修復への適用(早川典子、酒井清文、山中勇人、川野邊渉) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.2

(5 学会発表) Application of the enzymes for removing polyvinyl alcohol (PVA) from the artworks (Noriko Hayakawa, Kiyofumi Sakai, Wataru Kawanobe) ICOM-CC 18th Triennial Conference Tivoli Hotel and Congress Center, Copenhagen 17.9.4-8

(7 所属学会) 高分子学会、日本生物工学会、日本農芸化学会、文化財保存修復学会
(7 委員会等) 近畿化学協会、バイオインダストリー協会

境野 飛鳥 SAKAINO Asuka (アソシエイトフェロー)
(2 報告) 第41回世界遺産委員会の報告 『世界遺産研究協議会「世界遺産推薦書の評価のプロセスと諮問機関の役割」』 pp.9-15 東京文化財研究所 18.3
(4 編集) 『各国の文化財保護法令シリーズ[22] 韓国【文化財保護法、無形文化財の保全及び振興に関する法律】』 219p 東京文化財研究所 18.3
(6 発表) 文化財保護法の成立過程 ワークショップ「文化財保護法・保護制度研究への様々なアプローチ」東京藝術大学 17.10.16
(6 発表) 第41回世界遺産委員会の報告 世界遺産研究協議会「世界遺産推薦書の評価のプロセスと諮問機関の役割」東京文化財研究所 18.1.18
(6 講義) 世界遺産の現状と課題 文化遺産保護をめぐる国際的動向について 東京学芸大学 17.5.24, 31
(6 講義) Origin and Characteristics of the Japanese Law for the Protection of Cultural Properties Towards Protection of Cultural Properties 金沢大学 17.11.24
(7 所属学会) ICOMOS、日本建築学会、日本歴史学会
(8 教育) 金沢大学人間社会研究域附属国際文化資源学研究センター客員研究員

佐藤 有希子 SATO Yukiko (日本学術振興会特別研究員)
(6 発表) 京都・青蓮院伝来の二体の毘沙門天立像に関する一考察 東京文化財研究所文化財情報資料部第8回研究会 東京文化財研究所 17.10.24
(7 所属学会) 美術史学会、仏教芸術学会
(8 教育) 明治学院大学文学部非常勤講師、共立女子大学文芸学部非常勤講師

佐藤 嘉則 SATO Yoshinori (保存科学研究センター)
(2 報告) 装飾古墳における生物劣化と対策ー石室石材の表面状態の保存ー 『文化財保存修復研究センター紀要』平成28年 pp.112-115 東北芸術工科大学 17.5
(2 報告) 高松塚・キトラ古墳壁画上の微生物汚れの除去ー酵素の選抜とその諸性質ー(佐藤嘉則、木川りか、貴田啓子、川野邊渉、早川典子) 『保存科学』57

pp.11-22 18.3

(2 報告) 分子生物学的手法による高松塚・キトラ両古墳の微生物群集構造解析 (西島美由紀、安光得、富田順子、喜友名朝彦、佐藤嘉則、木川りか、佐野千絵、宇田川滋正、建石徹、杉山純多) 『保存科学』57

pp.23-48 18.3

(2 報告) 高松塚・キトラ両古墳の *Penicillium* 属分離株の分子系統学的帰属および *Penicillium* sp. 2 の分類学的記載と生物劣化問題へのかかわり (喜友名朝彦、安光得、佐藤嘉則、木川りか、佐野千絵、杉山純多) 『保存科学』57 pp.49-66 18.3

(2 報告) 虎塚古墳石室の扉石表面に形成したバイオフィルムの微生物群集構造解析とその制御 (佐藤嘉則、木川りか、犬塚将英、森井順之、矢島國雄) 『保存科学』57 pp.67-76 18.3

(2 報告) 油彩画に発生したカビの同定と各種顔料における抗カビ性 (相馬静乃、佐藤嘉則、米村祥夫) 『保存科学』57 pp.133-144 18.3

(4 エッセイ) 私とカビのかかわり—文化財の微生物劣化研究に至るまで— 『カビと生活』10(1) pp.6-9 17.5

(5 学会発表) 石人山古墳装飾石棺表面の微生物群集構造解析 (佐藤嘉則、西澤智康、小沼奈那美、犬塚将英、森井順之、木川りか、朽津信明) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.1

(5 学会発表) 歴史的木造建造物における新たな害虫モニタリング手法の実用性の検討 (小峰幸夫、原田正彦、斉藤明子、佐藤嘉則、木川りか、藤井義久) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.1

(5 学会発表) 成田禎介《船着き場》、奈良岡正夫《朝陽》に発生したカビ被害の調査について (相馬静乃、中右恵理子、佐藤嘉則) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.1

(5 学会発表) 博物館 IPM におけるバイオエアロゾル測定への活用に向けた基礎的な研究 (間淵創、佐藤嘉則) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.1

(5 学会発表) Identification of novel cyanobacteria occurred on surfaces of the stone sarcophagus at Sekijisan Tumulus (Nanami Konuma, Yoshinori Sato, Masahide Inuzuka, Masayuki Morii, Nobuaki Kuchitsu, Tomoyasu Nishizawa) 2017 Joint Conference of the Societies for Environmental Microbiology Tohoku University 17.8.29-30

(5 学会発表) An EHB *Mycoavidus cysteinexigens* enhances in vitro carbon source use by host *Mortierella elongata* (Yong Guo, Yusuke Takashima, Dilruba Sharmin, Nanami Konuma, Yoshinori Sato, Kazuhiko Narisawa, Hiroyuki Ohta, Tomoyasu Nishizawa) 2017 Joint Conference of the Societies for Environmental Microbiology Tohoku University 17.8.29-30

(5 学会発表) 多湿環境における生麩糊のカビ発育比較

(松本美奈子、高鳥美奈子、久米田裕子、佐藤嘉則、高鳥浩介) 日本防菌防黴学会第44回年次大会 千里ライフサイエンスセンター 17.9.26

(6 講義) 生物被害各論—カビ— 九博・機構希望者向けIPM研修 九州国立博物館 17.5.24

(6 講義) 環境制御 (虫菌害対策) 平成29年度アーカイブズ・カレッジ 史料管理学研修会 国文学研究資料館 17.9.5

(6 講義) 有害生物対策 平成29年度 アーカイブズ研修III/公文書管理研修III 国立公文書館 17.9.28

(6 講義) 害虫およびカビの予防・防除 文化財 (美術工芸品) 修理技術者講習会 文化庁 17.10.16

(6 講義) 水損紙資料の微生物被害と応急処置 平成29年度 文化財等防災ネットワーク研修 奈良文化財研究所 17.10.31

(6 講義) 博物館等における文化財IPMとは 平成29年度千葉県美術館・博物館等職員研修会 千葉県立現代産業科学館 18.1.25

(6 講習会) 修理工房における文化財IPM 科学的な材料とその使用方法の講習会 東京文化財研究所 17.8.7

(7 所属学会) International Biodeterioration & Biodegradation Society、日本土壤微生物学会、日本微生物生態学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 日本文化財科学会編集委員、国立民族学博物館共同研究員、日本土壤微生物学会事務局企画幹事、ひたちなか市史跡保存対策委員会、Microbes and Environments production editor

(8 教育) 東京芸術大学大学院文化財保存学専攻連携准教授

佐野千絵 SANO Chie (保存科学研究センター)

(2 報告) 津波被災紙資料洗浄水の分析—塩化物イオン濃度と細菌数— (内田優花、佐野千絵、赤沼英男) 『保存科学』57 pp.169-179 東京文化財研究所 18.3

(2 報告) 木質材料に用いる接着剤からの化学物質の放散 (古田嶋智子、呂俊民、佐野千絵、稲葉政満) 『保存科学』57 pp.159-168 東京文化財研究所 18.3

(3 論文) 電動集密書架の定期的散開による環境制御効果の検討 (佐野千絵、橘川英規) 『保存科学』57 pp.145-158 東京文化財研究所 18.3

(4 解説) 美術館・博物館への次世代照明導入の現状と期待 『照明学会誌』101(12) p.542 照明学会 17.12

(4 解説) 文化財のための美術館・博物館の空気環境の現状と対策 『空気清浄』55(4) pp.3-11 日本空気清浄協会 17.11

(4 記事) 法隆寺保存環境ワーキンググループの調査 『月刊文化財』649 p.42 文化庁文化財部/第一法規 17.10

(5 学会発表) 津波被災紙資料から発生する臭気について—安定化作業中の処理水の分析 (内田優花、佐野千絵、赤沼英男) 日本文化財科学会第34回大会 東北

芸術工科大学 17.6.10-11

(5 学会発表) 合板に用いる接着剤からの化学物質の放散 (古田嶋智子、佐野千絵、稲葉政満) 文化財保存修復学会大会 金沢歌劇座 17.7.1

(5 学会発表) 収蔵庫の空気環境の評価と浄化について (呂俊民、古田嶋智子、石井恭子、吉田直人、佐野千絵) 文化財保存修復学会大会 金沢歌劇座 17.7.1

(5 学会発表) 合板からの酢酸放散挙動と合板選定指標 (古田嶋智子、呂俊民、佐野千絵) 2017年度日本建築学会大会 (中国) 学術講演会 広島工業大学 17.8.31-9.3

(6 講演) 図書館における虫菌害対策—最近の動向— 国立国会図書館保存フォーラム 国立国会図書館 17.12.21

(6 講義) ビジネスアーカイブズでの資料の保存と管理 第22回ビジネスアーキビスト研修講座 東京大学小島記念館 17.12.1

(6 講習会) 文化財の保存と環境 修理技術者講習会 文化庁 17.10.19

(6 講習会) IPMから見た博物館等の施設管理 IPM コーディネータ資格取得講習と試験 東京文化財研究所 17.12.6

(6 講習会) 文化財修理における有機溶剤の取扱について—有機溶剤の安全講習/リスクアセスメント— 建造物装飾修理用資材研修会Ⅱ 京都市文化財建造物保存技術研修センター 18.1.19

(7 所属学会) ICOM、ICOM-CC、IIC、IIC-Japan、高分子学会、室内環境学会、照明学会、繊維学会、大気環境学会、日本化学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会、マテリアルライフ学会

(7 委員会等) 石川県文化財保存修復工房運営委員会委員、九州国立博物館文化財保存修復施設運営委員会委員、奈良国立博物館文化財保存修理所運営委員会委員、京都国立博物館文化財保存修理所運営委員会委員、国立民族学博物館運営会議委員、国立歴史民俗博物館運営会議委員、群馬県文化財保護審議会委員、信濃美術館整備委員会委員、照明学会美術館博物館照明技術指針作成委員会委員長、千葉県文化財保護審議会委員、対馬市博物館建設推進会議有識者会議委員、鳴門市ドイツ館保存管理調査検討委員会委員、宗像市文化財保護審議会委員、(独)日本学術振興会科学研究費委員会専門委員、美術品補償制度専門調査会、(公財)文化財虫菌害研究所総合調整委員会委員、文化財保存修復学会理事、文化審議会文化財分科会企画調査会これからの国宝重要文化財(美術工芸品)等の保存と活用の在り方に関するワーキンググループ委員、法隆寺金堂壁画保存活用委員会保存環境ワーキンググループ専門委員

(8 教育) 東京藝術大学大学院美術系研究科文化財保存学専攻システム保存学連携教授、国際基督教大学非常勤講師

塩谷 純 SHIOYA Jun (文化財情報資料部)

(1 共著) 総説 近代皇室イメージの創出 『天皇の美術史6 近代皇室イメージの創出 明治・大正時代』 pp.1-6 吉川弘文館 17.7

(1 共著) 日本近代美術に見る御用と栄誉 皇室技芸員制度とその周辺 『天皇の美術史6 近代皇室イメージの創出 明治・大正時代』 pp.9-76 吉川弘文館 17.7

(4 エッセイ)《湖畔》巔頂の記 『藝術文化雑誌 紫明』 41 pp.8-13 紫明の会 17.9

(6 発表) 東京文化財研究所の美術雑誌—その収集と公開の歩み— 研究会「美術雑誌の情報共有に向けて」 東京文化財研究所 18.3.16

(6 講演) 細川護立と近代の画家たち 永青文庫平成29年度夏季展「細川護立と近代の画家たち」記念講演会 肥後細川庭園松聲閣 17.8.5

(6 講演) 芳崖四天王コトハジメ(塩谷純、椎野晃史)「狩野芳崖と四天王—近代日本画もうひとつの水脈—」展 特別対談 福井県立美術館 17.10.14

(6 講演) 皇室技芸員—“技芸”と“美術”のはざま— 連続講座「日本における美術史学の誕生」 東京国立博物館 17.11.18

(6 講演) 崇敬と好奇、そして禁忌のまなざし—明治天皇の視覚表現をめぐる— Third Thursday Lecture Sainsbury Institute for the Study of Japanese Arts and Cultures 18.2.15

(6 パネリスト) 東京美術学校教授陣による歴史画制作 東京大学駒場博物館所蔵第一高等学校絵画資料修復記念 知られざる明治期日本画と「一高」の倫理・歴史教育 記念シンポジウム 東京大学駒場キャンパス 17.12.2

(6 パネリスト) 国際シンポジウム 日本画の所在— 東アジア絵画としての— 東京藝術大学 18.1.27

(7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会

(8 教育) 金沢美術工芸大学芸術学専攻非常勤講師、明治学院大学大学院非常勤講師

鳴原 由美 SHIGIHARA Yumi (アソシエイトフェロー)

(4 編集) 『A Conservation Project for the Repair, Strengthening and Recovery of Temple 1205. Archaeological Area and Monuments of Bagan, Myanmar 平成29年度成果報告書』 106p 東京文化財研究所 18.3

(5 学会発表) ミャンマー・バガン遺跡群における壁画保存修復に向けた調査研究—壁画を構成する材料調査と傷みの原因— (鳴原由美、前川佳文、増淵麻里耶、中山俊介、川野邊渉、楠京子、アンジェロット・ダニエレ) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.2

(7 所属学会) 文化財保存修復学会

城野 誠治 SHIRONO Seiji (文化財情報研究室)

- (1 共著) (早川泰弘、城野誠治) 『Color & Material－日本絵画の色と材料－』大伸社 360p 18.3
- (2 報告) 春日権現験記絵の彩色材料調査(巻三・巻四) (早川泰弘、城野誠治、皿井舞) 『春日権現験記絵巻三・巻四 光学調査報告書』東京文化財研究所 17.10
- (2 報告) 國學院大學図書館所蔵那智参詣曼荼羅卷子本の彩色材料調査結果(早川泰弘、城野誠治) 『國學院大學図書館所蔵那智参詣曼荼羅卷子本光学的調査報告書』國學院大學文学部歴史地理学教室 p.(2) - (12)(横書き) 18.2
- (2 報告) 国宝信貴山縁起絵巻の彩色材料調査結果(早川泰弘、城野誠治) 『国宝信貴山縁起絵巻 光学調査報告書』東京文化財研究所 18.3
- (2 報告) 春日権現験記絵の彩色材料調査(巻五・巻六) (早川泰弘、城野誠治、皿井舞) 『春日権現験記絵巻五・巻六 光学調査報告書』東京文化財研究所 18.3
- (2 報告) 鏡神社所蔵 楊柳観音像の彩色材料調査結果(早川泰弘、城野誠治) 『鏡神社所蔵 楊柳観音像 光学調査報告書』東京文化財研究所 18.3
- (3 論文) 国宝信貴山縁起絵巻の蛍光X線分析(早川泰弘、城野誠治) 『保存科学』57 東京文化財研究所 18.3

杉山 恵助 SUGIYAMA Keisuke (客員研究員)

- (2 報告) Advanced – Restoration of Japanese Folding Screens – (Yoshiyuki SAMI, Keisuke SUGIYAMA) 『ワークショップ「紙本・絹本文化財の保存と修復」2017』pp.48-90 18.3
- (6 講義) Advanced – Restoration of Japanese Folding Screens – (Yoshiyuki SAMI, Keisuke SUGIYAMA) Workshops on the Conservation of Japanese Art Objects on Paper and Silk ベルリン国立博物館アジア美術館 17.7.10-14
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、英国保存修復学会(ICON)
- (8 教育) 東北芸術工科大学 文化財保存修復学科准教授(文化財保存修復研究センター研究員兼務)

高桑 いづみ TAKAKUWA Izumi (特任研究員)

- (3 論文) 近世芸能の囃子 『花もよ』31 pp.10-11 17.5
- (3 論文) 長唄に聞く能の古態 『鍬仙』673 pp.4-5 17.9
- (4 記事) 能楽対談588「時代によって変わる」(三島元太郎、高桑いづみ) 『能楽タイムス』784 pp.2-3 17.7
- (4 エッセイ) 能評「謡の醍醐味、舞の醍醐味」『能楽タイムス』790 pp.4-7 18.1

- (4 エッセイ) 狂言謡の魅力 『野村狂言座パンフレット』78 万作の会 17.4
- (4 エッセイ) 関寺小町の録音 『祥の会 関根祥雪追悼号』祥の会 p.57 18.3
- (4 エッセイ) 合奏の話 『花もよ』32 pp.10-11 17.7
- (4 エッセイ) 日本人のリズム感 『花もよ』33 pp.10-11 17.9
- (4 エッセイ) 回るとということ 『花もよ』35 pp.10-11 18.1
- (4 エッセイ) 序ノ舞・破ノ舞の演出 『花もよ』36 pp.10-11 18.3
- (4 資料紹介) 柿本豊次師「勤来日記」から『花もよ』34 pp.10-11 17.11
- (4 ラジオ出演) ラジオ深夜便「日本の音 季刊深夜便」(一噌幸弘、大蔵基誠、高桑いづみ) NHK 17.6.26
- (4 ラジオ出演) FM能楽堂・曲目解説 NHK 17.6.4、6.11、6.18、6.25、18.2.4、2.11
- (6 講演) 能楽のクルイと長唄のクルイ 日本女子大学文学部・文学研究科学術交流企画シンポジウム「長唄における獅子物」日本女子大学目白キャンパス 17.3.13
- (7 所属学会) 楽劇学会、日本演劇学会、能楽学会

田所 泰 TADOKORO Tai (アソシエイトフェロー)

- (4 記事) 「物故者」石本正、近藤弘明、田中田鶴子、中西勝 『日本美術年鑑』平成28年版 pp.553-554、551-552、561-562、539-540 東京文化財研究所 18.3
- (4 記事) 上村松園の「松園」印 『TOBUNKEN NEWS』65 pp.36-38 東京文化財研究所 17.11
- (7 所属学会) 美術史学会、早稲田大学美術史学会

田中 淳 TANAKA Atsushi (客員研究員)

- (3 論文) 岸田劉生研究—「駒沢村新町」療養期を中心に 『美術研究』122 pp.29-76 17.8
- (6 発表) 岸田劉生における1913年から16年の「クラシック」受容について 2017年度第10回文化財情報資料部研究会 東京文化財研究所 17.12.26
- (7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会

近松 鴻二 CHIKAMATSU Koji (客員研究員)

- (6 発表) 黒田清輝関係文書書翰類の解説 2017年度第10回文化財情報資料部研究会 東京文化財研究所 17.12.26
- (7 所属学会) 鹿大史学会
- (7 委員会等) 江戸東京博物館客員研究員
- (8 教育) 松蔭大学非常勤講師

津田 徹英 TSUDA Tetsuei (文化財情報資料部)

- (3 論文) 詞書の筆跡からみた金蓮寺本『遊行上人縁起絵』の位相 『美術研究』423 pp.1-66 18.1
- (3 論文) 延暦寺根本中堂安置の薬師如来の尊容をめぐ

る覚書一無動寺蔵・叡山文庫保管「山門根本中堂本尊事」の翻刻に寄せて— 『パラゴネ』5 pp.55-70 18.3

(4 資料紹介) 東寺観智院金剛蔵本 (建武二年写)『諸説不同記』巻第八(下) 解題・翻刻・校註・影印(津田徹英、石井千紘、薮政人) 『パラゴネ』5 pp.1-34 18.3

(4 記事) 頼富本宏(物故者記事) 『日本美術年鑑』平成28年版 p.535 東京文化財研究所 18.3

(6 講演) 童子形と神仏 第737回(浅草寺) 仏教文化講座 新宿明治安田生命ホール 17.4.28

(6 発表) 研究資料 滋賀・浄厳院釈迦如来立像—佐々木氏頼発願の慈恩寺日本尊— 文化財情報資料部10月研究会 東京文化財研究所 17.10.24

(7 所属学会) 日本宗教文化史学会、美術史学会、密教図像学会

(8 教育) 青山学院大学文学部比較芸術学科非常勤講師

堤 一郎 TSUTSUMI Ichiro (客員研究員)

(1 公刊図書) 機械遺産でたどる機械技術史(日本機械学会創立120周年記念事業委員会 機械遺産小委員会: 堤一郎(委員長)、松岡茂樹、岩見健太郎、大久保英敏、福澤清和) 『機械遺産 2007-2017 —機械遺産でたどる機械技術史—』 pp.6-11 日本機械学会 17.11

(1 共著) 阪神間鉄道開業時の蒸気機関車 旧加悦鉄道2号機関車(120形123号)(石田正治、山田俊明、池森寛、大島一朗、緒方正則、菅和彦、堤一郎) 『鉄道の博物誌』 pp.24-30 秀和システム 17.4

(2 報告) 文化財としての鉄道車両がもつ近現代史的意義 『月刊文化財』644 pp.8-12 文化庁文化財部/第一法規 17.5

(2 報告) 3. 機械遺産 『創立120周年記念 日本機械学会 最近10年のあゆみ』(電子版) 第2部 最近10年のトピックス pp.1-6 日本機械学会 17.11

(3 論文) 空気圧式自走車モデルの設計・製作とエネルギー変換技術教育での応用(堤一郎、安田健一、櫻井光弥) 『茨城大学教育学部紀要(教育科学)』67 pp.841-851 茨城大学教育学部 18.3

(5 学会発表) Railway Heritages remain in the Shimane Prefecture and their Significance of the History of Industrial Technology (Ichiro Tsutsumi, Takashi Jyouichi, Shouji Wada, Chiharu Ogawa) International Conference on Mechanical Design and History of Technology 2017 Beihang University 17.8.28-29

(6 講演) 「ナデ6141号電車」の重要文化財指定と産業技術史的意義 「ナデ6141号電車の重要文化財指定」記念講演会 鉄道博物館 17.10.14

(6 講演) 機械遺産経過報告 (一社) 日本機械学会創立120周年記念式典・祝賀会 明治記念館 17.11.17

(7 所属学会) 産業考古学会、日本機械学会、日本技術史教育学会

(8 教育) 茨城大学教育学部特任教授、中央大学理工学

部兼任講師、神奈川工科大学工学部非常勤講師、武蔵野美術大学造形学部非常勤講師、サレジオ工業高等専門学校非常勤講師

友田 正彦 TOMODA Masahiko (文化遺産国際協力センター)

(2 報告) 考古学的知見から見た北部ベトナムの古代木造建築 『考古学的知見から読み取る大陸部東南アジアの古代木造建築/Ancient Wooden Architecture in Mainland Southeast Asia: Reading the Features of Lost Buildings from Archaeological Evidence』 pp.89-120 東京文化財研究所 18.3

(4 編集) (Masahiko TOMODA, Hiroki YAMADA) Technical Assistance for the Protection of Damaged Cultural Heritage in Nepal *Project Report* 138p TNRICP 17.5

(4 編集) (Masahiko TOMODA, Hiroki YAMADA, Bijaya Krishna Shrestha) Conference on the Preservation of Historic Settlements in Kathmandu Valley on 30th November 2016 *Proceedings* 140p TNRICP 17.6

(4 編集) (Masahiko TOMODA, Hiroki YAMADA) Iran-Japan On-site Workshop on the Conservation of Wooden Buildings and Wooden Objects: Especially on the Preservation of Damage by Insects, 17-19 April 2017 *Report* 91p TNRICP & Iranian Cultural Heritage, Handicraft and Tourism Organization 17.8

(4 編集) (Masahiko TOMODA, Hiroki YAMADA) On-site Training Program in Japan, on the Preservation and the Management of Historic Settlements / Districts *Report* 100p TNRICP 18.3

(4 編集) 『アジア諸国等文化遺産保存修復協力 平成29年度成果報告書』 116p 東京文化財研究所 18.3

(5 学会発表) タイ国、世界遺産・アユタヤ遺跡の総合的保存・活用施策(西浦忠輝、友田正彦) 日本文化財科学会第34回大会 東北芸術工科大学 17.6.11

(6 発表) Japanese wooden architecture and its preservation Iran-Japan on-site workshop on the conservation of wooden buildings and wooden objects Dardashti, Isfahan, Iran 17.4.17

(6 発表) ネパールにおける東文研協力事業の現況 文化遺産国際協力コンソーシアム第31回東南アジア・南アジア分科会 東京文化財研究所 17.6.15

(6 発表) Conservation and Sustainable Development Plan of Ta Nei (AN Sopheap, TOMODA Masahiko) 28th Technical Session, ICC Angkor APSARA Conference Hall, Siem Reap, Cambodia 17.6.21

(6 発表) ミャンマーの文化遺産保護に関する東京文化財研究所の協力事業について—最近の実施内容— 文化遺産国際協力コンソーシアム第5回ミャンマーワーキンググループ 東京文化財研究所 17.8.3

(6 発表) Seismic damage of masonry cultural heritage in Asian countries On-site workshop on the

conservation of historical masonry buildings Bagan branch office, Dept. of Archaeology, Myanmar 17.9.20
 (6 発表) Conservation and Sustainable Development Plan of Ta Nei and Progress of the Archaeological Investigation (AN Sopheap, TOMODA Masahiko) 29th Technical Session, ICC Angkor APSARA Conference Hall, Siem Reap, Cambodia 17.12.13
 (6 発表) Proposal of candidate buildings to be protected Workshop on Conservation of Traditional House in Bhutan Department of Culture, Thimphu, Bhutan 18.3.13
 (6 講義) 世界文化遺産をめぐる今日的課題 立教大学観光学部における講義 立教大学新座キャンパス 17.10.9
 (6 司会) 東南アジア古代都市・建築研究会 東京文化財研究所、東京国立博物館黒田記念館 18.1.19-20
 (6 パネリスト) ACCU奈良国際会議「アジア太平洋地域における文化遺産保護人材養成の実情と課題」 ホテルフジタ奈良 17.12.19-20
 (7 所属学会) ICOMOS、日本建築学会
 (7 委員会等) 日本イコモス国内委員会理事

長島 宏行 NAGASHIMA Hiroyuki (客員研究員)

(2 報告) 東京文化財研究所における調査『国際基督教大学所蔵ジェットエンジンに関する調査報告書』 pp.12-19、23-30 国際基督教大学アジア文化研究所 18.3
 (2 報告) 苅田重賀、長島宏行 『平成29年度一般財団法人日本航空協会との共同研究 航空資料保存の研究(継続) 報告書』 東京文化財研究所 18p 18.3
 (7 所属学会) 日本航空協会

中山 俊介 NAKAYAMA Shunsuke (文化遺産国際協力センター)

(2 報告) Principles for Conservation and Restoration of Modern Cultural Properties Principles for Conservation and Restoration of Modern Cultural Heritage Properties, pp.6-11 東京文化財研究所 18.3
 (2 報告) 近代染織品と国際協力 『染織品を中心とする文化財の保存にかかる共同研究締結記念集会報告書「日本における染色文化財の保存」』 pp.45-51 東京文化財研究所 18.3
 (2 報告) Systems for Protection of Cultural Properties in Japan 『ワークショップ「染織品の保存と修復」2017』 p.2 東京文化財研究所 18.3
 (2 報告) Results of the Questionnaire Survey アンケート結果概要 (後藤里架、五木田まきは、加藤雅人、中山俊介) 『ワークショップ「漆工品の保存と修復」評価 2017』 pp.90-96、197-202 東京文化財研究所 18.3
 (2 報告) ワークショップ「漆工品の保存と修復」概要一 『ワークショップ「漆工品の保存と修復」評価 2017』 pp.118-119 東京文化財研究所 18.3
 (2 報告) 重要文化財氷川丸の保存と活用 『月刊文化

財』644 pp.50-51 文化庁文化財部/第一法規 17.5
 (6 発表) Results of the Questionnaire (後藤里架、五木田まきは、加藤雅人、中山俊介) 評価セミナー 2017: ワークショップ「漆工芸品の保存と修復」 東京文化財研究所 17.11.9
 (6 講演) 「日本丸」の重要文化財指定記念シンポジウム 企画展 国重要文化財指定記念 帆船日本丸の航跡 記念シンポジウム 「近代の文化・産業遺産 帆船日本丸の重要文化財指定」 日本丸訓練センター第1教室 17.7.22
 (6 講演) 近代染織品と国際協力 「染織品を中心とする文化財の保存にかかる共同研究」締結記念集会 佐賀大学本庄キャンパス 17.7.29
 (6 講義) Systems for Protection of Cultural Properties in Japan Workshops on Conservation of Japanese Textile 国立台湾師範大学文物保存維護研究発展センター 18.8.9
 (7 所属学会) 日本船舶海洋工学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会、文化財建造物保存修理研究会
 (7 委員会等) 伊豆の国市史蹟等整備調査委員会葦山反射炉部会専門委員、史蹟原爆ドーム保存技術指導委員会委員、第5福竜丸船体等保存検討委員会委員、長崎市高島炭鉱整備活用委員会委員、帆船日本丸保存活用計画懇談会委員
 (8 教育) 長岡造形大学非常勤講師

西和彦 NISHI Kazuhiko (文化遺産国際協力センター)

(1 共著) 登録までの経緯と今後の課題 『文化財の保護』 pp.5-10 東京都教育委員会 17.7
 (1 共著) モニタリング、管理計画 (マネジメント・プラン)、世界遺産一覧表と危機遺産一覧表、日本の文化財行政と世界文化遺産 (西村幸夫、本中眞、稲葉信子、鈴木地平、岡田保良、長岡正哲、青山由仁子、西和彦) 『世界文化遺産の思想』 pp.73-100、276-285 東京大学出版会 17.8
 (4 編集) 『各国の文化財保護法令シリーズ[22] 韓国【文化財保護法、無形文化財の保全及び振興に関する法律】』 219p 東京文化財研究所 18.3
 (4 編集) 『世界遺産研究協議会「世界遺産推薦書の評価のプロセスと諮問機関の役割」』 58p 東京文化財研究所 18.3
 (6 講演) 世界遺産登録と登録後の取り組み (福永伸哉、土屋隆史、西和彦) 第6回百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進シンポジウム りそな銀行大阪本店 17.5.14
 (7 所属学会) ICOMOS、日本建築学会、建築史学会
 (8 教育) 東京理科大学理工学部非常勤講師

早川 典子 HAYAKAWA Noriko (保存科学研究センター)

(2 報告) キトラ古墳壁画の保存修復報告 『月間文化財』649 pp.7-11 文化庁文化財部/第一法規 17.10

(2 報告) 文化財の保存修復と化学 『化学と教育』 65 (10) pp.492-493 17.10

(3 論文) Scientific approaches for adhesives in the conservation of Japanese paintings *Proceedings from the International Conference of the Icon Book & Paper Group, London 8-10 April 2015* pp.60-68 The institute of Conservation 17.8

(3 論文) 高松塚・キトラ古墳壁画上の微生物汚れの除去-酵素の選抜とその諸性質-(佐藤嘉則、木川りか、貴田啓子、川野邊渉、早川典子) 『保存科学』57 pp.11-22 18.3

(3 論文) 法隆寺金堂壁画写真原板のフィルム支持体に関する赤外分光分析(濱田翠、早川典子) 『保存科学』57 pp.101-110 18.3

(3 論文) ジェランガムゲル処置による紙資料への影響(貴田啓子、堀まなみ、大場詩野子、古田嶋智子、池田和彦、犬塚将英、早川典子) 『保存科学』57 pp.123-132 18.3

(3 論文) 現代技法で製作されたミャンマー漆器の分析調査(倉島玲央、山府木碧、早川典子) 『保存科学』57 pp.111-122 18.3

(5 学会発表) キトラ古墳壁画の修復(早川典子、川野邊渉、辻本与志一、山本記子、亀井亮子、宇田川滋正、建石徹) 文化財保存修復学会第38回大会 金沢歌劇座 17.7.1

(5 学会発表) ポリビニルアルコール分解酵素の彩色・絵画修復への応用(早川典子、酒井清文、川野邊渉、山中勇人) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.2

(5 学会発表) 膠の性状と装潢における適性の関連(宇高健太郎、早川典子、半田昌規、岡泰央、藤井佑果、小笠原具子、亀井亮、半田幾子、宇和川史彦、柏谷明美) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.2

(5 学会発表) 紙の緑青焼けに及ぼす銅成分と膠について(貴田啓子、柏谷明美、稲葉政満、早川典子) 文化財保存修復学会39回大会 金沢歌劇座 17.7.2

(5 学会発表) 膠を用いた模擬劣化彩色体の調製方法(宇高健太郎、早川典子、柏谷明美、半田昌規、岡泰央、小笠原具子、亀井亮子、半田幾子、宇和川史彦、藤井佑果) 文化財保存修復学会39回大会 金沢歌劇座 17.7.2

(5 学会発表) ジェランガムゲル処置した紙の残留物に関する調査(貴田啓子、堀まなみ、大場詩野子、古田嶋智子、池田和彦、犬塚将英、早川典子) 文化財保存修復学会39回大会 金沢歌劇座 17.7.2

(5 学会発表) 紙に付着した粘着テープの劣化-アクリル樹脂系粘着テープ除去方法の検討-(内田優花、早川典子) 文化財保存修復学会39回大会 金沢歌劇座 17.7.2

(5 学会発表) Application of the enzymes for removing polyvinyl alcohol (PVA) from the artworks (Noriko Hayakawa,

Kiyofumi Sakai and Wataru Kawanobe) ICOM-CC triennial Conference 2017 Tiboli Hotel, Copenhagen 17.9.6

(5 学会発表) Effect of copper ions derived from Malachite pigment on deterioration of Japanese paper Substrate (Keiko Kida, Akemi Kashiwaya, Masamitsu Inaba, Noriko Hayakawa) The 6th International Symposium of the Society for Conservation of Cultural Heritage in East Asia, 2017 復旦大学 17.8.24-26

(5 学会発表) 粒度の異なる緑青顔料が和紙の劣化に及ぼす影響(貴田啓子、柏谷明美、稲葉政満、早川典子) マテリアルライフ学会第27回 滋賀県立大学 17.7.14

(6 講義) 修理技術者に必要な科学 国宝修理演習連盟 新任者研修 京都国立博物館 17.4.20

(6 講義) 修理技術者に必要な科学(中・上級) 国宝修理 装潢師連盟中級上級者研修 京都国立博物館 17.7.28

(6 講義) 「材料及び技術: 漆、膠等」 美術工芸品修理 技術者講習会 文部科学省 17.10.19

(6 講義) On Adhesives Used in the Restoration of Japanese Paintings International Course on Conservation of Japanese Paper 東京文化財研究所 17.8.29

(6 講習会) 「総論」、「クリーニング実習」 科学的な材料とその使用方法の講習会 東京文化財研究所 17.8.7-8

(7 所属学会) IIC、高分子学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会、マテリアルライフ学会

(7 委員会等) 大阪市博物館群施設美術資料等収集・評価会議委員、国宝修理装潢師連盟修理技術者資格制度委員会委員、「法隆寺金堂壁画保存活用委員会」壁画ワーキンググループ(材料調査班) 専門委員

(8 教育) 東京藝術大学大学院連携准教授

早川泰弘 HAYAKAWA Yasuhiro (保存科学研究センター)

(1 共著) (早川泰弘、城野誠治) 『Color & Material ー日本絵画の色と材料ー』大伸社 360p 18.3

(2 報告) 飛鳥寺本尊 銅造釈迦如来坐像(重要文化財) 調査報告(藤岡穰、犬塚将英、早川泰弘、他5名) 『鹿園雑集』19 pp.98-60 奈良国立博物館 17.7

(2 報告) 春日権現験記絵の彩色材料調査(巻三・巻四) (早川泰弘、城野誠治、皿井舞) 『春日権現験記絵 巻三・巻四 光学調査報告書』 東京文化財研究所 17.10

(2 報告) 國學院大學図書館所蔵那智参詣曼荼羅卷子本の彩色材料調査結果(早川泰弘、城野誠治) 『國學院大學図書館所蔵那智参詣曼荼羅卷子本光学的調査報告書』 國學院大學文学部歴史地理学教室 p.(2)-(12) (横書き) 18.2

(2 報告) 国宝信貴山縁起絵巻の彩色材料調査結果(早川泰弘、城野誠治) 『国宝信貴山縁起絵巻 光学調査報告書』 東京文化財研究所 18.3

(2 報告) 春日権現験記絵の彩色材料調査(巻五・巻六)

(早川泰弘、城野誠治、皿井舞) 『春日権現験記絵巻五・巻六 光学調査報告書』 東京文化財研究所 18.3

(2 報告) 鏡神社所蔵 楊柳観音像の彩色材料調査結果 (早川泰弘、城野誠治) 『鏡神社所蔵 楊柳観音像 光学調査報告書』 東京文化財研究所 18.3

(3 論文) 国宝信貴山縁起絵巻の蛍光X線分析 (早川泰弘、城野誠治) 『保存科学』57 東京文化財研究所 18.3

(5 学会発表) 国宝慈光寺経における真鍮泥の利用 日本文化財科学会第34回大会 東北芸術工科大学 17.6.10

(6 講演) 科学分析から見えてくる琉球の美術工芸 沖縄県立博物館・美術館第487回文化講座 沖縄県立博物館・美術館 18.2.17

(6 講習会) 科学的方法による材料及び技術の分析 美術工芸品修理技術者講習会 文部科学省 17.10.20

(6 講習会) 18~19世紀の地図・絵図に見られる彩色材料の多様性 国宝修理装演師連盟第23回定期研修会 京都 17.11.20

(7 所属学会) 日本文化財科学会、日本分析化学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 琉球王国文化遺産集積・再興事業実施計画に係る監修委員

(8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科連携教授、金沢美術工芸大学非常勤講師

藤井 佑果 FUJII Yuka (アソシエイトフェロー)

(5 学会発表) 膠の性状と装潢における適性の関連 (宇高健太郎、早川典子、半田昌規、岡泰弘、藤井佑果、小笠原具子、亀井亮子、半田幾子、宇和川史彦、柏谷明美) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.2

(5 学会発表) 膠を用いた模擬劣化彩色体の調整方法 (宇高健太郎、早川典子、柏谷明美、半田昌規、岡泰弘、小笠原具子、亀井亮子、半田幾子、宇和川史彦、藤井佑果) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.2

(7 所属学会) 文化財保存修復学会

藤井 義久 FUJII Yoshihisa (客員研究員)

(3 論文) 礎石と接触している木材の白化部分に存在する物質の推定 (佐藤あさひ、藤原裕子、仲村匡司、高妻洋成、藤井義久) 『木材保存』43 (3) pp.139-147 日本木材保存協会 17.5

(5 学会発表) 腐朽後乾燥した木材の細胞の形態的特徴量と物性パラメータとの関係 (篠崎美帆、藤原裕子、築瀬佳之、澤田豊、藤井義久) 日本木材保存協会第33回年次大会 メルパルク東京 17.5.23-24

(5 学会発表) チビタケナガシクイの生活史および食害行動の非破壊評価 (渡辺祐基、築瀬佳之、藤井義久)

日本木材保存協会第33回年次大会 メルパルク東京 17.5.23-24

(5 学会発表) How can build Japanese style wooden house in Thailand The 3rd KU-KUGSA Bilateral Symposium on Food, Environment and Life for the Next Generation Kasetsart University, Thailand 17.12.4-6

(5 学会発表) Nondestructive analysis of oviposition of the bamboo powderpost beetle *Dinoderus minutus* using acoustic emission and X-ray CT (Watanabe H, Yanase Y, Fujii Y) Proceedings IRG Annual Meeting IRG/WP 17-10889 Ghent, Belgium 17.5

(5 学会発表) 木に学び、木を護る 第27期京滋インテリア協会記念講演 京都市 17.5.29

(5 学会発表) 加子母明治座の耐久性調査 (藤井義久、藤原裕子、鈴木祥之) 第11回歴史都市防災シンポジウム 立命館大学衣笠キャンパス 17.7.1

(5 学会発表) スギ心持ち正角材の乾燥過程における振動特性を用いた内部含水率の推定 (福井杜史之、築瀬佳之、澤田豊、藤井義久) 日本木材加工技術協会第35回年次大会 兵庫県民会館 17.9.28-29

(5 学会発表) ヒノキ平削り面の毛羽立ちの生成機構の考察と定量評価 (古川隼人、藤原裕子、築瀬佳之、澤田豊、藤井義久) 日本木材加工技術協会第35回年次大会 兵庫県民会館 17.9.28-29

(5 学会発表) 木材切削時の先割れ先端近傍での応力拡大係数の変化 (皆川真澄、藤原裕子、藤井義久、松田陽介) 日本木材加工技術協会第35回年次大会 兵庫県民会館 17.9.28-29

(5 学会発表) スギ心持ち正角材の乾燥過程における振動特性を用いた内部含水率の推定 (福井杜史之、築瀬佳之、澤田豊、藤井義久) 日本木材加工技術協会第35回年次大会 兵庫県民会館 17.9.28-29

(5 学会発表) ヒノキ平削り面の毛羽立ちの生成機構の考察と定量評価 (古川隼人、藤原裕子、築瀬佳之、澤田豊、藤井義久) 日本木材加工技術協会第35回年次大会 兵庫県民会館 17.9.28-29

(5 学会発表) 木材切削時の先割れ先端近傍での応力拡大係数の変化 (皆川真澄、藤原裕子、藤井義久、松田陽介) 日本木材加工技術協会第35回年次大会 兵庫県民会館 17.9.28-29

(5 学会発表) 木材・木造の劣化と耐久性 日本伝統建築棟梁研修 米原 17.11.26

(6 講習会) 木材の劣化診断技術・一次診断・二次診断 木材劣化診断士講習会 東京 17.8.30

(6 講習会) 木造の劣化診断技術 住宅メンテナンス診断士講習会 大阪・東京 17.8.4、17.11.4

(6 講習会) 木材の基本的性質 近畿中国森林管理局平成29年度研修会 大阪 17.12.7

(7 所属学会) International Research Group on Wood Protection、精密工学会、日本環境動物昆虫学会、日本建築学会、日本材料学会、日本文化財科学会、日

本木材加工技術協会、日本木材学会、日本木材保存協会、文化財保存修復学会

(8 教育) 京都大学農学部森林科学科、京都大学大学院農学研究科、京都府立大学農学部非常勤講師、東京大学大学院農学生命科学研究科非常勤講師

二神 葉子 FUTAGAMI Yoko (文化財情報資料部)

(2 報告) 無形文化遺産を取り巻くユネスコと世界の状況—政府間委員会での審議から— 『無形民俗文化財研究協議会報告書』 東京文化財研究所 18.3

(2 報告) 無形文化遺産の保護に関する第12回政府間委員会の概要と課題 『世界遺産研究協議会「世界遺産推薦書の評価プロセスと諮問機関の役割」』 東京文化財研究所 18.3

(3 論文) 「無形文化遺産」になるということ—人類の無形文化遺産の代表一覧表への記載の意味— 『にじ』659 pp.65-72 JC総研 17.6

(3 論文) 無形文化遺産の保護に関する第12回政府間委員会の概要と課題 『無形文化遺産研究報告』12 東京文化財研究所 18.3

(4 解説) ワット・ラーチャプラディットと漆扉 『日タイ修好130周年記念特別展 タイ—仏の国の輝き—』 pp.190-191 日本経済新聞社 17.4

(4 解説) 第41回世界遺産委員会ニュース 『世界遺産年報2018』 講談社 18.1

(5 学会発表) 国指定文化財12城の地震ハザードカルテによる危険度評価(二神葉子、隈元崇) 日本文化財科学会第34回大会 東北芸術工科大学 17.6.10-11

(6 講習会) 最近の情報セキュリティ上の課題について 情報システム部会平成29年度第1回研修会 東京文化財研究所 17.9.21

(6 講習会) 今後の情報システム整備 情報システム部会平成29年度第2回研修会 東京文化財研究所 18.2.21

(6 講演) 文化財情報のデータベース化と防災、減災への活用 文化財の記録と継承—文化財を守り、伝えるために— けいはんなオープンイノベーションセンター 17.10.28

(6 発表) 無形文化遺産を取り巻くユネスコと世界の状況—政府間委員会での審議から— 無形民俗文化財研究協議会 東京文化財研究所 17.12.18

(6 発表) 世界遺産委員会に見る諮問機関の評価とその課題 世界遺産研究協議会 東京文化財研究所 18.1.18

(7 所属学会) ICOMOS、地理情報システム学会、日本第四紀学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会 (7 委員会等) 文化審議会世界文化遺産部会臨時委員

本多 貴之 HONDA Takayuki (客員研究員)

(2 報告) The Birdcageの変塗装部漆塗膜分析 『ドレスデン国立美術館陶磁器資料館所蔵の日本美術品

共同研究事業報告書 染付蒔絵鳥籠装飾広口大瓶—The Birdcage Vase』 pp.91-96 ドレスデン国立美術館陶磁器資料館・東京文化財研究所 17.11

(3 論文) Analysis of Japanese Jōmon period red lacquerwares by pyrolysis gas chromatography/mass spectrometry (Shinichi Takahashi, Meesook Sung, Takayuki Honda, Rong Lu, Jaekook Jung, Tetsuo Miyakoshi) *Journal of Archaeological Science: Reports* 18 pp.85-89 18.1

(4 記事) 「乾漆」の薬効成分の構造決定 『ぶんせき』510 p.243 17.6

(4 解説) 石鏝膠着物の科学分析 URUSHI p.94 国立歴史民俗博物館 17.7

(5 学会発表) 近世の文化財建造物に用いられた材料等の科学分析(五十嵐佑磨、北野信彦、成瀬晃司、本多貴之) 日本文化財科学会第34回大会 東北芸術工科大学 17.6.10-11

(5 学会発表) 漆塗膜分析における人の表皮由来の油が与える影響の検討(高橋慎一、本多貴之) 日本文化財科学会第34回大会 東北芸術工科大学 17.6.10-11

(5 学会発表) 欧州で製作された模造漆器に使用された材料の科学分析(出居宗一郎、本多貴之) 日本文化財科学会第34回大会 東北芸術工科大学 17.6.10-11

(6 講演) 漆に関わる様々な分析 日本分析化学会第66年会 東京理科大学葛飾キャンパス 17.9.11

(6 講演) 化学分析による琉球漆器の技術解明 琉球の漆文化と科学2017 浦添市美術館 17.9.16

(7 所属学会) 高分子学会、高分子分析研究懇談会、日本化学会、日本文化財科学会

前川 佳文 MAEKAWA Yoshifumi (文化遺産国際協力センター)

(1 共著) フレスコ画《長崎への道》の保存修復(水野宏美、長谷川路可、井関正昭、原田恭子、伊東公子、野地耕一郎、荒井経、香山里絵、前川佳文、長谷川路夫) 『没後50年記念 長谷川路可 フレスコ、モザイクのパイオニア』 pp.52-54 サンパウロ 17.7

(2 報告) Interventi di emergenza, conservativi e di restauro (Yoshifumi Maekawa, Guido Botticelli, Stefania Franceschini, Monica Martelli Castaldi) *Progetto di studio e ricerca scientifica sulle metodologie di intervento per la conservazione, restauro e manutenzione disulle pitture murali e finiture di superficie nell'area Pompeiana, Parco Archeologico di Pompei* 17.9

(2 報告) *The Report on the Feasibility Works for the Conservation of the Wall Paintings of the Tomb of Khonsuemheb* Ministry of State of Antiquities Egypt 18.1

(2 報告) 『A Conservation Project for the Repair, Strengthening and Recovery of Temple 1205. Archaeological Area and Monuments of Bagan,

Myanmar 平成29年度成果報告書』106p 東京文化財研究所 18.3

(2 報告)『平成29年度文化遺産国際協力拠点交流事業トルコ共和国における壁画の保存管理体制改善に向けた人材育成事業報告書』168p 東京文化財研究所 18.3

(4 資料紹介) (Yoshifumi Maekawa, Guido Botticelli, Fabrizio Bandini, Alberto Felici, Daniela Maria Murphy, Stefania Franceschini) Conservation of Turkish Wall paintings: a guideline for emergency treatments Ministry of Culture and Tourism, Republic of Turkey 17.10

(5 学会発表) Preliminary Scientific Investigations on Constitutive Materials from Temple n.1205, Bagan Valley (Myanmar) (Maria Letizia Amadori, Daniele Angellotto, Yoshifumi Maekawa, Denis Zanetti, Paola Fermo, Francesco Maria Mini, Valentina Raspugli) TECHNART 2017 -Non-destructive and microanalytical techniques in art and cultural heritage Bizkaia Aretoa 17.5.2-6

(5 学会発表) ポンペイ遺跡における壁画技法および保存状況調査 (前川佳文、ガイド・ボッティチェッリ、モニカ・マルテッリ・カスターディ、ステファニア・フランチェスキーニ) 日本文化財科学会第34回大会東北芸術工科大学 17.6.10-11

(5 学会発表) 壁画作品『荘厳のキリストを支える二人の天使』の調査研究と保存修復 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.2

(5 学会発表) ミャンマー・バガン遺跡群における壁画保存修復に向けた調査研究—壁画を構成する材料調査と傷みの原因—(鳴原由美、前川佳文、増淵麻里耶、中山俊介、川野邊渉、楠京子、アンジェロット・ダニエレ) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.2

(5 学会発表) Integrated Scientific Investigations on Constitutive Materials from Temple N.1205a (Maria Letizia Amadori, Paola Fermo, Valentina Raspugli, Valeria Comite, Francesco Maria Mini, Yoshifumi Maekawa, Ko Kyi Lin) The 2017 IMEKO TC4 Symposium Castello Carlo V 17.10.23-25

(6 講演) Me-taw-ya (No.1205) 寺院におけるこれまでの調査報告 (Yoshifumi Maekawa, Denis Zanetti) The 10th Expert Meeting on Earthquake Damage to the Bagan Archaeological Site Bagan Archaeological Museum 17.7.27

(6 講演) I materiali nel restauro dei dipinti murali e adeguate misure di sicurezza per il loro utilizzo (Stefania Franceschini, Yoshifumi Maekawa) The field course - Challenges and Issues to Wall Painting Conservation Nevşehir Hacı Bektaş Veli University 17.11.2

(7 所属学会) Associazione Bastioni, Associazione Amici dell'Opificio

前原 恵美 MAEHARA Megumi (無形文化遺産部)

(1 共著) 江戸祭礼と歌舞伎をめぐる三味線音楽演奏者の動向—常磐津節を中心に 『江戸総鎮守 神田明神論集1』 pp.73-100 神田神社 17.5

(2 報告) 「楽器を中心とした文化財保存技術調査報告1」(前原恵美、橋本かおる) 『無形文化遺産研究報告』12 pp.41-65 18.3

(4 連載) 浮世絵を聴く第8回 盆踊りに夏の風物詩を聴く「源氏十二ヶ月の内 孟秋」『宮城會々報』228 巻頭カラー 2p 箏曲宮城会 17.7

(4 連載) 浮世絵を聴く第9回 異国の舞楽に雅を聴く「大坂新町ねりもの 還城楽 中扇屋初花太夫」『宮城會々報』229 巻頭カラー 2p 箏曲宮城会 18.1

(6 発表) 無形文化財保存技術に関する報告—三味線を中心に— 総合研究会 東京文化財研究所 17.10.3

(6 講演) 江戸祭礼と歌舞伎の音曲について 神田神社明神塾 神田明神祭務所地下ホール 17.10.11

(5 学会発表) 江島弁財天信仰と常磐津節演奏家—浮世絵〈相州江之嶋弁才天開帳参詣群集之図〉を起点に— 東洋音楽学会東日本支部 第100回定例研究会 東京大学(駒場キャンパス) 17.12.2

(7 所属学会) 楽劇学会、東洋音楽学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 文化庁文化財部伝統文化課芸能部門非常勤調査員、平成30年度伝統音楽普及促進支援事業審査委員

(8 教育) 桐朋学園大学非常勤講師

牧野 真理子 MAKINO Mariko (アソシエイトフェロー)

(2 報告) 国際会議「シリア世界遺産の次世代への継承を目指して—パルミラ 奈良からのメッセージ」に参加して 『西アジア考古学』19 pp.63-70 18.3

(6 発表) シリアの文化遺産と日本：若い世代への意識啓発 国際会議「シリア世界遺産の次世代への継承を目指して—パルミラ奈良からのメッセージ」 奈良春日野国際フォーラム 17.7.11-13

増淵 麻里耶 MASUBUCHI Mariya (アソシエイトフェロー)

(2 報告) 『国際基督教大学所蔵ジェットエンジンに関する調査報告書(中間報告)』 国際基督教大学アジア文化研究所 17.10

(2 報告) 第2章第3節第3項 材料調査 『国際基督教大学所蔵ジェットエンジンに関する調査報告書』 pp.20-22 国際基督教大学アジア文化研究所 18.3

(2 報告) 中央アナトリアにおける製鉄文化解明の試み (9) 一カマン・カレホックでこれまでに発見された炉址・金属工房址について— 『2017年度トルコ調査報告会/第28回トルコ調査研究会』 pp.36-37 公益財団法人中近東文化センター附属アナトリア考古学研究所 18.3

(3 論文) An Archaeometallurgical Study of Iron/Steel

Objects from Kaman-Kalehöyük in Central Anatolia
*Proceedings of the 9th International Conference on the
 Beginning of the Use of Metals and Alloys (BUMA-IX)*,
 The Korean Institute of Metals and Materials (in press)
 (4 編集)『平成29年度文化遺産国際協力拠点交流事業
 「トルコ共和国における壁画の保存管理体制改善に向
 けた人材育成事業」報告書』168p 東京文化財研究
 所 18.3
 (5 学会発表) ミャンマー・バガン遺跡における壁画保
 存修復に向けた調査研究—壁画を構成する材料調査
 と傷みの原因—(嶋原由美、前川佳文、増淵麻里耶、
 中山俊介、川野邊渉、楠京子、アンジェロット・ダ
 ニエレ) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇
 座 17.7.2
 (5 学会発表) An Archaeometallurgical Study of Iron/
 Steel Objects from Kaman-Kalehöyük in Central
 Anatolia The Ninth International Conference on the
 Beginning of the Use of Metals and Alloys (BUMA-IX)
 Dong-A University 17.10.16-19
 (6 発表) 中央アナトリアにおける製鉄文化解明の試み
 (9) —カマン・カレホユックでこれまでに発見され
 た炉址・金属工房址について— 第28回トルコ調査
 研究会 学習院大学 18.3.26
 (6 講義) An Introduction to Heritage Science –Towards
 Protection of Cultural Properties— 金沢大学 17.11.24
 (7 所属学会) IIC、日本西アジア考古学会、日本分析
 化学会
 (8 教育) 金沢大学人間社会研究域附属国際文化資源学
 研究センター客員研究員

松保 小夜子 MATSUHO Sayoko (アソシエイトフェロー)

(4 編集)(ヨハネス・ウィドド、クレメント・リャン、
 モーモー・ルウィン、エリック・ゼルード、グエン・
 スー、友田博通ほか)『国際シンポジウム「東南アジ
 アの歴史的都市でのまちづくり—町の自慢を、町の
 魅力に—」報告書』93p 文化遺産国際協力コンソー
 シウム 18.3
 (4 編集)(Johannes Widodo, Clement Liang, Moe
 Moe Lwin, Eric B. Zerrudo, Nguyen Su, Hiromichi
 Tomoda, etc) *International Symposium Sustainable
 Development of Historical Cities in South-East Asia*
 97p Japan Consortium for International Cooperation
 in Cultural Heritage 18.3

間瀬 創 MABUCHI Hajime (客員研究員)

(5 学会発表) 博物館IPMにおけるバイオエアロゾル
 測定の利用に向けた基礎的な研究(間瀬創、佐藤嘉
 則) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座
 17.7.1
 (6 講演) 三重県総合博物館におけるIPM 文化財保存
 修復学会公開シンポジウム「博物館におけるIPMのこ

れから」九州国立博物館 17.4.8

(6 講演) 三重県総合博物館における展示環境管理につ
 いて 公開承認施設担当者会議 文化庁 17.7.25
 (7 所属学会) 室内環境学会、文化財保存修復学会

丸川 雄三 MARUKAWA Yuzo (客員研究員)

(3 論文) 美術関係資料アーカイブズにおける情報管理
 発信システムの研究 『アート・ドキュメンテーショ
 ン研究』25 pp.1-15 18.3
 (3 論文) ミュージアムの情報発信力を高める文化遺産
 オンラインの活用法 『情報の科学と技術』67 (12)
 pp.628-632 17.12
 (4 解説) 研究資料アーカイブズにおける資料情報の記
 述と公開: 講演会「アーカイブズ・オブ・アメリカン
 アート (AAA) のすべて」より 『民博通信』158 p.29
 17.9.29
 (6 講演) 建築における意匠とアーカイブズ アート・
 ドキュメンテーション学会第94回研究会 文化庁国
 立近現代建築資料館 18.1.28
 (6 講演) 国立民族学博物館における地域研究画像デジ
 タルライブラリの構築と研究者支援(飯田卓、丸川雄
 三) デジタルアーカイブ学会関西支部第1回例会
 エルおおさか本館 17.12.7
 (6 講演) 展示場情報システムにおけるデジタルビュー
 アの活用 Museum 2017: New Technology in Museums
 国立臺北教育大学 17.10.26-27
 (6 発表) 日本アニメーション映画クラシックスの構築
 と発信 国際シンポジウム『変容する世界のなかでの
 文化遺産の保存』国立民族学博物館 17.10.7-8
 (5 学会発表) アート・コミュニケーションを支援する
 情報システムの研究 アート・ドキュメンテーショ
 ン学会2017年次大会 東京工業大学博物館・百年記
 念館 17.6.10-11
 (7 所属学会) アート・ドキュメンテーション学会
 (8 教育) 総合研究大学院大学比較文化学専攻担当教員

マルティネス・アレハンドロ MARTINEZ Alejandro

(アソシエイトフェロー)

(1 共著)「国際的議論から見た木造建築遺産の文化的
 意義及びその真正性に関する考察」『建築の歴史・
 様式・社会』pp.357-365 中央公論美術出版 18.1
 (2 報告) 第4章 カンボジアに対する協力、第7章
 研究会・セミナーの開催、第8章 その他(友田正彦、
 安倍雅史、山田大樹、間瀬裕生、マルティネス・ア
 レハンドロ)『アジア諸国等文化遺産保存修復協力平
 成29年度成果報告書』pp.29-37、63-110、111-115
 東京文化財研究所 18.3
 (3 論文) 从国际观点看日本木结构建筑遗产的保护与传
 承/Introduction to the Conservation and Transmission
 of the Wooden Architectural Heritage in Japan from an
 International Perspective (Kanefusa Masuda, Alejandro

Martinez) 『建筑遗产/Heritage Architecture』2 pp.1-7 17.5
 (4 編集) (友田正彦、マルティネス・アレハンドロ) 『考古学的知見から読み取る大陸部東南アジアの古代木造建築/Ancient Wooden Architecture in Mainland Southeast Asia: Reading the Features of Lost Buildings from Archaeological Evidence』157p 東京文化財研究所 18.3
 (4 記事) 「物故者」吉田桂二 『日本美術年鑑』平成28年版 pp.562-563 東京文化財研究所 18.3
 (4 エッセイ) 国際的な観点から見た木造建築遺産の保存 『TOBUNKEN NEWS』64 pp.37-38 17.7
 (5 学会発表) ヨーロッパの木造建築遺産修理マニュアルに見られる修理技法の分析 2017年度日本建築学会大会(中国) 学術講演会 広島工業大学 17.9.3
 (5 学会発表) Engaging Local Professionals for the Conservation of the Built Environment: the Japanese Heritage Manager System 19th ICOMOS General Assembly & Scientific Symposium India Habitat Centre, Delhi, India 17.12.13
 (6 発表) Post-trauma Recovery of Buildings Designated as Important Cultural Properties after the Great East Japan Earthquake ICOMOS Reconstruction Global Project ICOMOS Headquarters, Paris, France 17.6.6-8
 (6 発表) Post-Trauma Reconstruction Case Study: Main Hall of Sensho-ji Temple ICOMOS Reconstruction Global Project ICOMOS Headquarters, Paris, France 17.10.17
 (6 発表) Comparison of Case Studies of Post-Trauma Reconstruction: Sensho-ji and Duomo di Venzone ICOMOS Reconstruction Global Project ICOMOS Headquarters, Paris, France 18.1.30
 (6 発表) 文化遺産建造物の災害復旧に関する比較検討—福島県専称寺およびイタリア・ヴェンゾーネ教会の事例からみる 第22回文化遺産国際協力コンソーシアム研究会「文化遺産のリコンストラクションに関する世界動向」 TKP市ヶ谷カンファレンスセンター 18.2.16
 (6 発表) 東京文化財研究所による平成29年度ミャンマー事業の報告 文化遺産国際協力コンソーシアムミャンマーワーキンググループ(第6回) 東京文化財研究所 18.3.7
 (6 講演) The Conservation of Wooden Built Heritage in Japan Kolbuszowa Open Air Museum, Kolbuszowa, Poland 17.8.3
 (6 講義) 日本と西洋の比較による保護制度と修理方針や理念 日本女子大学 17.10.25
 (7 所属学会) ICOMOS、日本建築学会、日本イコモス国内委員会、建築史学会、文化財建造物保存修理研究会

三浦 定俊 MIURA Sadatoshi (客員研究員)

(6 講演) 博物館におけるIPMについて 公開シンポジウム 博物館におけるIPMのこれから 九州国立博物館 17.4.8
 (6 講演) 科学が国宝の謎を解く 木曜会第465回定例懇話会 パールホテル両国 18.1.18
 (6 講習会) 「目視による施設調査」、「一歩進んだ温湿度調査」 文化財IPM実践のための研修会 新宿歴史博物館 17.11.9-10
 (6 講習会) 文化財のIPM概論 文化財IPMコーディネータ資格講習会 東京文化財研究所・東京国立博物館 17.12.6-8
 (7 所属学会) ICOM、ICOM-CC、ICOMOS、IIC、IIC-Japan、計測自動制御学会、特定非営利活動法人文化財保存支援機構、日本アイソトープ協会、日本イコモス国内委員会、日本文化財科学会、日本リモートセンシング学会、美術史学会、文化財保存修復学会
 (7 委員会等) 文化財保存修復学会理事長、IIC-Japan 副会長、ICOM日本委員会監事、東京都文化財保護審議会委員、日本銀行金融研究所貨幣博物館諮問委員、特定非営利法人文化財保存支援機構理事
 (8 教育) 上智大学文学部非常勤講師、武蔵野美術大学造形学部非常勤講師

三上 豊 MIKAMI Yutaka (客員研究員)

(1 公刊図書) 『辰野登恵子アトリエ』せりか書房 112p 18.2
 (4 演出) 「麻生三郎アトリエ」豊島区 8分(映像) 18.2
 (4 演出) 「建島覚造アトリエ」豊島区 8分(映像) 18.2
 (4 記事) 評論家の蔵書をめぐる記録について 『美術フォーラム21』35 pp.65-69 17.5
 (6 講演) ギャラリートーク アートはだれのもの 日本大学芸術学部版画専攻卒業展のために ギャラリー川船 18.1.30
 (7 委員会等) 独立行政法人国立美術館の評価等に関する有識者会議委員、町田市立国際版画美術館運営協議会委員、町田市文化プログラム推進計画策定検討委員会委員
 (8 教育) 和光大学表現学部芸術学科教授

三島 大暉 MISHIMA Taiki (アソシエイトフェロー)

(6 講習会) 平成29年度標的型メール攻撃対応訓練講習 情報システム部会平成29年度第2回研修会 東京文化財研究所地下セミナー室 18.2.21
 (7 所属学会) デジタルアーカイブ学会

森井 順之 MORII Masayuki (保存科学研究センター)

(3 論文) 耐震的に脆弱な文化財組積造建造物の被災後の保存修復法 その7 煉瓦表面の劣化状態調査(森

井順之、花里利一) 『2017年度大会(中国) 学術講演梗概集 構造Ⅳ』 pp.899-900 17.8

(3 論文) 多視点ステレオ技術に基づく磨崖和霊石地蔵の劣化状況評価(朽津信明、森井順之、酒井修二、運天弘樹) 『保存科学』57 pp.1-10 18.3

(2 報告) 虎塚古墳石室の扉石表面に形成したバイオフィルムの微生物群集構造解析とその制御(佐藤嘉則、木川りか、犬塚将英、森井順之、矢島國雄) 『保存科学』57 pp.67-76 18.3

(2 報告) 平成28年熊本地震被災文化財救援活動報告からみる直下型地震後の文化財救援(森井順之、内藤百合子、萬納恵介、岡田健) 『保存科学』57 pp.181-189 18.3

(5 学会発表) 多視点ステレオ技術に基づく磨崖和霊石地蔵の劣化状況評価(朽津信明、森井順之、酒井修二、運天弘樹) 日本文化財科学会第34回大会 東北芸術工科大学 17.6.10

(5 学会発表) 大分県臼杵市、重文・宝篋印塔の保存修復処置と30年後の状態(西浦忠輝、森井順之) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.1

(5 学会発表) 覆屋の形態による環境条件の違い—北関東の覆屋を事例に—(宋苑瑞、朽津信明、森井順之、佐多麻美) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.1

(5 学会発表) 石人山古墳装飾石棺表面の微生物群集構造解析(佐藤嘉則、西沢智康、小沼奈那美、犬塚将英、森井順之、木川りか、朽津信明) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.1

(5 学会発表) 断層露頭の保存に関する保存科学的考察(朽津信明、森井順之) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.1

(5 学会発表) 羅漢寺無漏窟の保存環境(森井順之、三谷紘平) The 6th International Symposium of the Society for Conservation of Cultural Heritage in East Asia, 2017 復旦大学 17.8.24

(5 学会発表) 耐震的に脆弱な文化財組積造建造物の被災後の保存修復法 その7 煉瓦表面の劣化状態調査(森井順之、花里利一) 2017年度日本建築学会大会(中国) 学術講演会 広島工業大学 17.9.1

(5 学会発表) 地質露頭の科学的保存と公開に関する研究(朽津信明、森井順之) 平成29年度日本応用地質学会研究発表会 岡山理科大学 17.10.12

(7 所属学会) ICOMOS、日本建築学会、東アジア文化遺産保存学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 史跡熊野磨崖仏保存活用計画策定委員、大悲山石仏保存整備指導委員会委員、日本建築学会熱環境運営委員会湿気小委員会文化財の保存と活用のための環境制御ワーキンググループ委員、羅漢寺五百羅漢調査委員

(8 教育) 慶應義塾大学文学部非常勤講師

安永 拓世 YASUNAGA Takuyo (文化財情報資料部)

(3 論文) 長沢芦雪筆「旧福寿院障壁画」(薬師寺蔵)について 『修理完成記念特別陳列 薬師寺の名画—板絵神像と長沢芦雪筆旧福寿院障壁画—』 pp.56-59 奈良国立博物館 18.2.6

(3 論文) 呉春筆「白梅図屏風」(逸翁美術館蔵)をめぐって 『畫下遊樂(二) 奥平俊六先生退職記念論文集』 pp.439-475 奥平俊六先生退職記念論文集編集委員会 18.3.10

(4 解説) 図版番号11、31~36、38~39、41~45、72~73、75~77、参考図3 『特別展 柳沢淇園—文雅の士・新奇の画家—』 pp.131、140-149、159-163、165-166 大和文華館 17.10.7

(2 報告) 美術資料調査 絵画資料「墨梅図屏風 岡田米山人筆」「墨竹図襖 岡田半江筆」「鶴図 円山応挙筆」「竹虎図 仁海益州筆」『常光寺調査研究報告書』 pp.98-102 八尾市教育委員会 18.3

(6 発表) 呉春筆「白梅図屏風」(逸翁美術館蔵)の史的位置 2017年度第2回文化財情報資料部研究会 東京文化財研究所 17.5.30

(6 講演) 煎茶と日本の文人画 「高階秀爾先生講演会・座談会 文人性と文人画 近代日本への継承と海外での受容—アンドレ・マルローが注いだ眼差しを発端に」 日仏会館ホール 17.6.3

(6 発表) 呉春筆「白梅図屏風」(逸翁美術館蔵)の基底材について 植物由来資料の同定研究に関する報告会 東京文化財研究所 17.9.21

(6 講演) 南海・百川・そして淇園—江戸時代初期文人画家の中国絵画学習を中心に— 大和文華館 特別展「柳沢淇園—文雅の士・新奇の画家—」講演会 大和文華館 17.10.22

(6 講演) 呉春筆「白梅図屏風」へのいざない—蕪村・応挙・池田の文化— 逸翁美術館 開館60周年記念展 第5幕「応挙は雪松、呉春は白梅。」講演会 逸翁美術館 18.2.10

(6 講演) 長沢芦雪と薬師寺旧福寿院障壁画 奈良国立博物館 特別陳列「修理完成記念 薬師寺の名画—板絵神像と長沢芦雪旧福寿院障壁画—」公開講座 奈良国立博物館 18.3.3

(7 所属学会) 美術史学会、和歌山地方史研究会

(7 委員会等) 八尾市史専門部会員

山田 大樹 YAMADA Hiroki (アソシエイトフェロー)

(1 共著) 第3章 将来像の実現に向けたシナリオ・メイキング(佐藤滋、内田奈芳美、野田明宏、益尾孝祐、饗庭伸、阿部俊彦、有賀隆、井上拓哉、大木一、大橋清和、加納亮介、川原晋、久保勝裕、志村秀明、菅野圭祐、杉本千紘、瀬戸口剛、瀬部浩司、早田幸、辰巳寛太、新津瞬、野嶋慎二、野中勝利、古川尚彬、益子智之、松浦健治郎、真野洋介、山田大樹) 『まちづくり図解』 pp.85-106 鹿島出版会 17.6

- (2 報告) Issue and Prospects Conference on the Preservation of Historic Settlements in Kathmandu Valley on 30th November 2016 *Proceedings* pp.105-114 TNRICP 17.6
- (2 報告) *Observation Report on Qazvin, Rasht, and Masuleh, 20–25 August, 2017* 12p Hiroki YAMADA 17.9
- (2 報告) (友田正彦, 山田大樹) 『平成29年度文化遺産国際協力拠点交流事業「ネパールの被災文化遺産保護に関する技術的支援事業」報告書』 20p 東京文化財研究所 18.3
- (3 論文) 世界遺産マスジェデ・ジャーメ (エスファハーン) 周辺地区の再興計画の背景と課題 『2017年度日本建築学会大会 (中国) 学術講演梗概集』 pp.697-698 日本建築学会 17.8
- (4 編集) (Masahiko TOMODA, Hiroki YAMADA) Technical Assistance for the Protection of Damaged Cultural Heritage in Nepal *Project Report* 138p TNRICP 17.5
- (4 編集) (Masahiko TOMODA, Hiroki YAMADA) Iran-Japan On-site Workshop on the Conservation of Wooden Buildings and Wooden Objects: Especially on the Preservation of Damage by Insects, 17-19 April 2017 *Report*, 91p TNRICP & Iranian Cultural Heritage, Handicraft and Tourism Organization 17.8
- (4 編集) (Masahiko TOMODA, Hiroki YAMADA) On-site Training Program in Japan, on the Preservation and the Management of Historic Settlements / Districts *Report* 100p 東京文化財研究所 18.3
- (4 記事) 「物故者」 川添登 『日本美術年鑑』平成28年版 pp.544-545 東京文化財研究所 18.3
- (4 記事) 若手専門家作業部会 (EPWG) について 『イコモスインフォメーション誌』10-9号 pp.34-35 日本イコモス国内委員会 18.3
- (5 学会発表) 世界遺産マスジェデ・ジャーメ (エスファハーン) 周辺地区の再興計画の背景と課題 2017年度日本建築学会大会 (中国) 学術講演会 広島工業大学 17.8.30
- (6 発表) Technical Assistance for the Protection of Damaged Cultural Heritage in Nepal Report of the project 2016 Department of Archaeology, Nepal 17.6.19
- (6 講演) Management plan and research contents to specify the value of historic settlements Historic settlements network meeting Department of Archaeology, Nepal 17.6.14
- (6 講演) Urgent Issues on the Conservation of Historic Settlements in the Kathmandu Valley Historic settlements network meeting Kirtipur municipality office 17.9.10
- (6 講演) Evaluation of the Atiq Square Revitalization

- Project in Isfahan: According to the interview survey to shopkeepers in the project area IX International Policy Forum: On urban growth and conservation in euro-asian corridor / the silk road Samara State Technical University 17.10.12
- (6 講義) 西アジア: ペルシアの建築 武蔵野大学 17.10.23
- (6 講義) Struggle to Conserve Nepalese Cultural Heritage Damaged by the Gorkha Earthquake Towards Protection of Cultural Properties 金沢大学 17.11.24
- (6 パネリスト) 日本建築学会+日本建築保存協会主催 変容する「都」〈4+2〉～古代ペルシャから現代東京まで～ 建築会館ホール 18.3.5
- (7 所属学会) ICOMOS、日本イコモス国内委員会、日本建築学会、日本都市計画学会
- (7 委員会等) イコモス若手専門家作業部会日本代表幹事、建築学会博物館小委員会
- (8 教育) 金沢大学人間社会研究域附属国際文化資源学研究センター客員研究員

山梨 絵美子 YAMANASHI Emiko (副所長)

- (2 報告) 徳川慶喜公の油彩画とその周辺 『シンポジウム「徳川慶喜の油絵を読む—幕府開成所と近代洋画」報告書』 pp.22-29 静岡市美術館 18.3
- (4 解説) 美術に関する知の収集・整理・公開というテーマの意図 『美術フォーラム21』35 pp.20-23 一般社団法人「美術フォーラム21」 17.5
- (4 解説) 黒田清輝「厨房」『國華』1467 pp.60-63 国華社 18.1
- (4 記事) 「物故者」一木平蔵、江見絹子、加藤昭男、庄司栄吉、森本草介 『日本美術年鑑』平成28年版 pp.558-559、526、538-539、528、554-555 18.3
- (6 発表) 日本の固有性から東洋的特質へ—日本美術をめぐる言説の変遷とその表現 国際シンポジウム「日本近代洋画の情勢と発展」国立台北教育大学 17.10.7
- (6 講義) 視覚の制度を脱する試みについて、日本近代美術を例に考える 多摩美術大学 17.6.10
- (6 講演) 明治期日本洋画に求められたもの 弘前市立博物館 17.6.23
- (6 講演) 描かれた女性像に見る日本近代洋画の変遷とちぎ蔵の街美術館 18.3.11
- (6 パネリスト) 「アートに係る経済振興」予備会合 国立新美術館 18.3.23
- (6 講演) 黒田清輝と明治の洋画—東アジア美術の視点から 東京国立博物館月例講演会 東京国立博物館 18.3.31
- (7 委員会等) 秋田市千秋美術館協議会美術作品等評価審査委員会委員、秋田県立美術館アドバイザー会議委員、江戸東京博物館資料収蔵委員会委員、大分市

美術館美術品収集委員会委員、迎賓館の改修に関する懇談会委員、静岡県立美術館専門委員、東京都美術館運営委員会委員、日光市美術作品等収集審査会委員、文化審議会美術品補償制度部会委員、横須賀市美術館美術品選定評議委員

山村みどり YAMAMURA Midori (日本学術振興会特別研究員)
 (4 記事)「物故者」久保田成子 『日本美術年鑑』平成28年版 pp.545-546 東京文化財研究所 18.3
 (5 学会発表) Benesse Art Site and Echigo Tsumari Art Triennial: Revitalize Dying Areas with Contemporary Art The 3rd Biennial IAJ (Israel Association of Japanese Studies): The Heisei Era in Retrospect University of Haifa (Haifa, Israel) ほか 17.6.11-13
 (5 学会発表) Masato Nakamura's Artists Initiative: Decolonization of Art at the Cold War's End The 6th French Network for Asian Studies International Conference Sciences Po (Paris, France) 17.6.26-28
 (6 発表) Japanese Art Since 1989: Emergence of the Local in the Age of Globalization The National Gallery, Singapore 17.7.29
 (7 所属学会) College Art Association

山本 記子 YAMAMOTO Noriko (客員研究員)
 (2 報告) The Birdcage Vaseの修復 (絵画部) 『ドレスデン国立美術館陶磁器資料館所蔵の日本美術品共同研究事業報告書 染付蒔絵鳥籠装飾広口大瓶—The Birdcage Vase』 pp.53-54 ドレスデン国立美術館陶磁器資料館・東京文化財研究所 17.11
 (5 学会発表) キトラ古墳壁画の修復 (早川典子、川野邊渉、辻本与志一、山本記子、亀井亮子、宇田川滋正、建石徹) 文化財保存修復学会39回大会 金沢歌劇座 17.7.1
 (7 所属学会) ICOM、IIC-Japan、文化財保存修復学会
 (8 教育) 嵯峨美術大学造形学科日本画非常勤講師

横山 晋太郎 YOKOYAMA Shintaro (客員研究員)
 (7 委員会等) 日本航空協会航空遺産継承基金専門委員

吉田 直人 YOSHIDA Naoto (保存科学研究センター)
 (2 報告) 美術館・博物館における照明の現状とこれから—アンケート調査を通して— 『照明学会誌』101 (12) pp.558-562 17.12
 (2 報告)「博物館・美術館等保存担当学芸員研修」の意味と効果 『博物館研究』平成29年10月号 pp.7-11 17.10
 (4 解説) 博物館における展示照明—資料保存の観点から— 『シンポジウム「ミュージアムに自然光は必要か?」資料集』 pp.28-31 日本建築学会建築計画委員会文化施設小委員会WG 17.11
 (5 学会発表) 白色LED光が蛍光性文化財材料の色彩に

与える影響について(吉田直人、石井恭子) 日本文化財科学会第34回大会 東北芸術工科大学 17.6.10-11 (5 学会発表) 法隆寺金堂焼損部収蔵庫における壁画の保存・公開に関する研究—実測調査と数値解析による収蔵庫内の温湿度の現状の分析— (小椋大輔、藤原良輔、佐野千絵、木川りか、和田浩、吉田直人、鉾井修一) 日本文化財科学会第34回大会 東北芸術工科大学 17.6.10-11

(5 学会発表) 白色LED光の被照射面での挙動と色彩への影響に関する考察 (吉田直人、石井恭子) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.1

(5 学会発表) 収蔵庫の空気環境の評価と清浄化について (呂俊民、古田嶋智子、石井恭子、吉田直人、佐野千絵) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.1

(5 学会発表) Towards A new standard for museum lightings in Japan (Nozomu Yoshizawa, Yoko Mizokami, Chie Sano, Naoto Yoshida) Museum Lighting Symposium University College London, UK 17.9.12

(6 講義) 保存・展示環境の科学 文化庁 第10回指定文化財(美術工芸品)企画・展示セミナー(2年目) 東京国立博物館、京都国立博物館 17.6.26、17.10.23 (6 講義) 文化財施設における保存環境の把握について 文化庁 公開承認施設担当者会議 都道府県会館 17.7.25

(6 講義) 環境制御(保存環境管理) 平成29年度アーカイブズ・カレッジ 国文学研究資料館 17.9.5

(6 講演) 資料保存環境の基本と現在の諸問題 平成29年度鹿児島県博物館協会総会 鹿児島県歴史資料センター黎明館 17.5.17

(6 講演) 博物館における展示照明—資料保存の観点から— 日本建築学会文化施設小委員会ミュージアムワーキンググループ第4回ミュージアムトーク 建築会館 17.9.20

(6 講義) 博物館等における資料保存の観点からの照明管理 平成29年度第3回県内博物館学芸員等スキルアップ研修会 熊本県博物館ネットワークセンター 18.2.2

(7 所属学会) 日本文化財科学会、文化財保存修復学会 (7 委員会等) 2017年度文化財保存修復学会公開シンポジウム実行委員会委員、2017年度日本文化財科学会誌編集委員、文化財保存修復学会理事、文化財保存修復学会第40回大会プログラム作成委員会委員長、「法隆寺金堂壁画保存活用委員会」保存環境ワーキンググループ専門委員

(8 教育) 東京藝術大学大学院文化財保存学専攻システム保存学連携教授、大妻女子大学非常勤講師

呂俊民 RO Toshitami (客員研究員)

(2 報告) 木質材料に用いる接着剤からの有機酸とアンモニアの放散 (古田嶋智子、呂俊民、佐野千絵、稲葉

政満) 『保存科学』57 pp.159-168 18.3

(4 解説) 燻蒸・殺虫に用いる化学物質のガス濃度測定について (呂俊民) 『文化財の虫菌害』73 pp.7-13
17.6

(5 学会発表) 収蔵庫の空気環境の評価と清浄化について (呂俊民、古田嶋智子、石井恭子、吉田直人、佐野千絵) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座
17.7.1

(5 学会発表) 合板に用いる接着剤からの化学物質の放散 (古田嶋智子、呂俊民、佐野千絵、稲葉政満) 文化財保存修復学会第39回大会 金沢歌劇座 17.7.1

(5 学会発表) 合板からの酢酸放散挙動と博物館展示ケースで用いるための選定指標 (古田嶋智子、呂俊民、佐野千絵) 2017年度日本建築学会大会 (中国) 学術講演会 広島工業大学 17.9.1

(6 講義) 温湿度環境の測定と解析 第7回文化財IPMコーディネータ資格所得講習会 東京国立博物館・東京文化財研究所 17.12.6

(7 所属学会) 室内環境学会、日本建築学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 室内環境学会化学物質分科会

(8 教育) 武蔵野美術大学学芸員課程非常勤講師